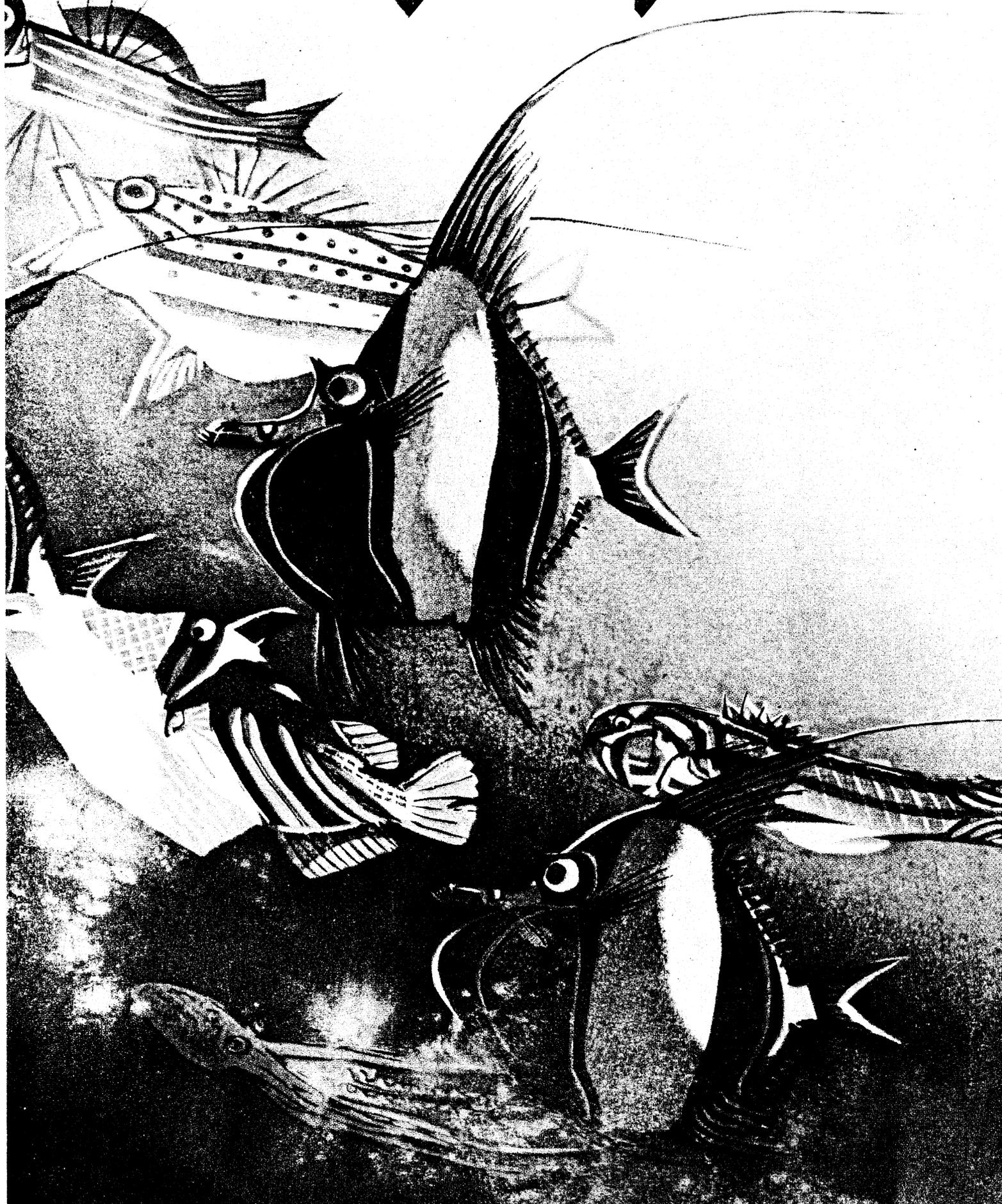


1934

NO 23



日本水上競技聯盟

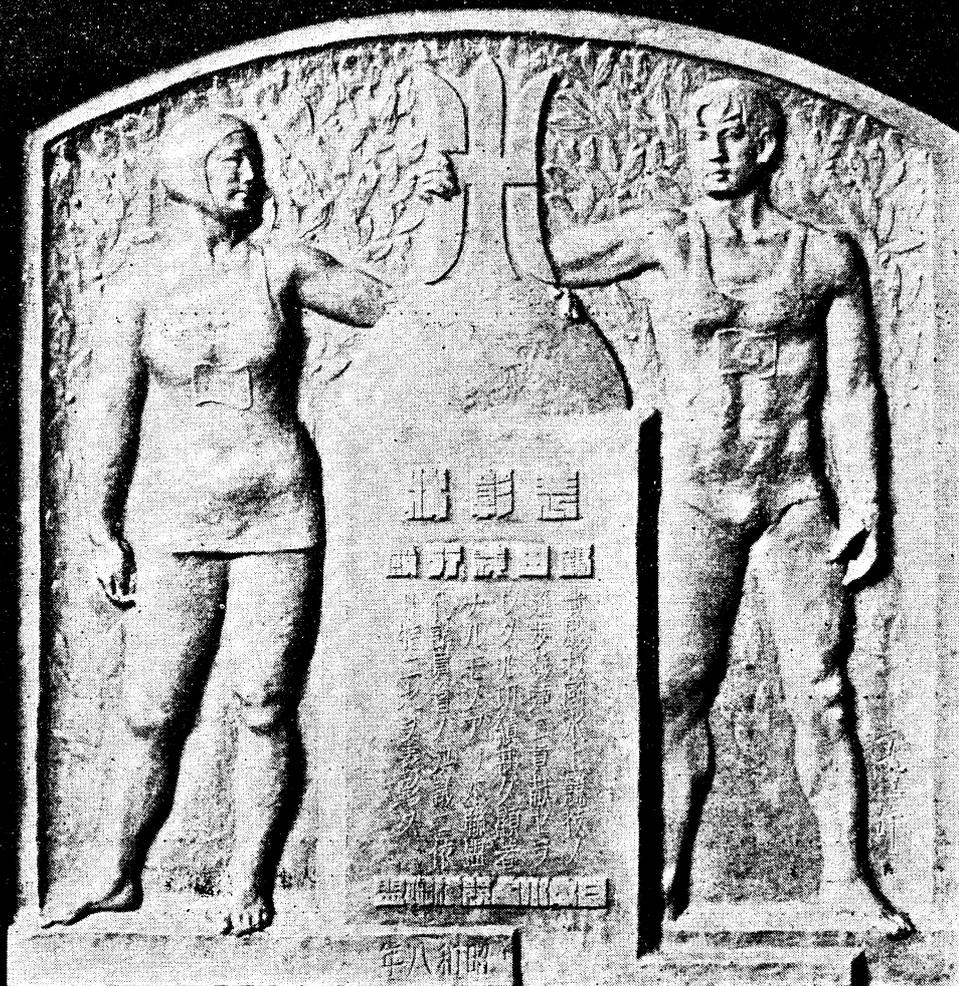


表 彰 状

杉 本 傳 殿 高 石 勝 男 殿 鶴 田 義 行 殿

貴殿我國水上競技ノ進歩發達ニ貢獻セラレタル功績甚ダ顯著ナルモノアリ本聯盟代議員會ノ決議ニ依リ特ニ之ヲ表彰ス

昭和八年 日本水上競技聯盟

杉本、高石、鶴田三氏の功績に對し本聯盟は昨年の日本選手權大會の際之を表彰したが、今回日名古實三氏作の衝立式表彰状を三氏に贈呈した。(第20號19頁參照)

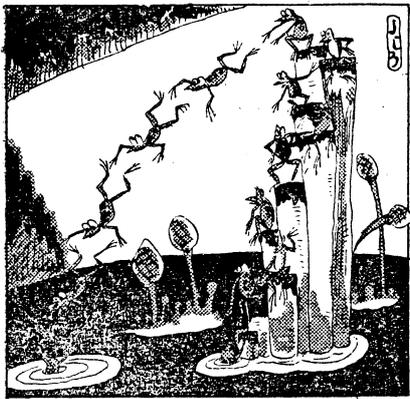
目 次

世界記録公認の解釋に就て.....外國關係委員 安部 輝太郎 (3)	
告 知 板.....(5)	
男子競泳世界記録表.....(6)	
女子競泳世界記録表.....(7)	
1933年競泳世界二十五傑.....飯田光太郎編..(8)	
指 導 欄	
水球理論の研究.....時 任 嚴..(15)	
水泳選手に必要な補助運動に就て.....金 子 魁 一..(19)	
水泳補助運動の實際.....柳 田 亨..(21)	
競泳を語るの會.....(29)	
世 界 情 報.....(33)	
プール巡り(その六).....(35)	
會 報.....(36)	

急 告

加盟團體中昭和八年度加盟分擔金を未だ納入せざる團體は至急納付ありたし。

日 本 水 上 競 技 聯 盟



世界記録公認の解釋に就て

外國關係委員 安部輝太郎

昨年の神宮大會に於ける記録を作る試泳で作成された入江、河津兩君の400米背泳5:34.0及び5:37.6がF. I. N. A. の公認に漏れたこと、其の理由がN. S. R. から新聞に發表されてから急に此の問題に對する疑問が一般同好者の間に深められたのに省みてF. I. N. A. とN. S. R. との解釋の相違點に關し以下事態を明かにし度いと思ふ。

本來此の問題は今度初めて起つたものでなく、吾々の間では第十回オリンピック當時から既に疑問を生じて居つたのであるが偶々昨夏北村が東西中等學校對抗に800米10:12.8を出してから實際問題として具體化したものであることを附言したい。

日本の解釋

御承知の通り日本では其の年の元旦發表の最高記録を破つたものは全部「日本新記録」として公認される。而して翌年一月一日付を以て新な日本「最高」記録表が發表される。

即ち此の方法によれば昭和八年一月一日の日本最高記録800米自由形牧野の10:16.6(昭和六、八月三十日)に對し8年6月25日の10:08.6(牧野)も、8年8月27日10:12.8(北村)も等しく「日本新記録」である。唯北村のは其時の「最高記録」でないだけである。

又日本では記録申請の猶餘期間を作成の日から15日以内と定めて居る。即ち或る競技會で假りに最高記録が出ても、其の15日以前に更に良い記録があるかも知れぬ(事實上あれば電報其他で即日知れて居るが)故、眞に其時の最高記録として正式に發表するためには15日経てから、其以前に更によい記録の無かつたことを確めなければ出来るものではない。

N. S. R. が以上の觀念を世界記録にも延長したのは理論的根據からのみでなく、從來のF. I. N. A. の世界記録表にも以上の如く解釋せざるを得ぬ記載が繰返されて居つたからである。其の一例

男子100米自由形

57.8 ワイスミューラー (24年8月17日)

57.4 同 上 (24年2月17日)

F. I. N. A. の解釋

處が第十回オリンピック大會及び同全米豫選のアナウンス振り其他を通じて見ると、如何うも外國人の通有觀念としては「世界記録」とは其の瞬間に於ける「世界最高記録」を指すものであるらしかつた。即ち如何に其迄に公表された「世界記録」を破つてゐても假りに其の前日、それよりも一秒良い記録が何處かで、誰かによつて作られてあれば其は「世界記録」でも何でも無いといふ考へで、之は今回の神宮試泳會の記録をF. I. N. A. へ申請するに當り、豫め疑問を残さぬ様はつきり問ひ合せてやつた處、F. I. N. A. 主事ドナート博士の考へも上記の如きものであることが判然した。之は案外解りは良いので、即ち一言にして云へば「未だ會て誰も爲し得なかつた」記録を以て世界記録とし、作成の瞬間を以て記録成立の時とする方針である。

比較

然らば何故F. I. N. A. のドナート式解釋に従つて了はないかと云ふと、F. I. N. A. では記録が作られたらば翌年の六月一日迄に主事の手許に申請すべしとある。之によると日本や濠洲の様な遠隔な國(主事はハンガリーのブダペストに居る)は郵便のハンデイキャップを受ける不合理があるのみならず、12月31日に出來た記録は翌年6月1日迄の半年の猶餘期間しかないのに1月1日に出來た記録は1年半の猶餘期間を有することになる。

次に瞬間主義で記録作成の前後を判断しやうと思へば申請書には何月何日何時何分何秒と記載を要求せねばならぬ筈なのに現在のF. I. N. A. 規則及書式は單に日付のみを要求して居る。之れでは同日に出來た記録の前後を定め様がない。又日本東京の1月1日正午はニューヨークの12月31日夜半である。斯うなるとグリニツチ標準時間か何かを書いて申請させることにせねばなるまい。屁理屈の様だが現在の狀勢では充分可能性のあることである。現に昨年9月30日午後二時には河津が400米背泳に世界記録を

出し、次の組で2時5分頃清川が更に其を破つて居る。同様なことが同一競技会でなく日米の様な国際間にも充分起り得るではないか。

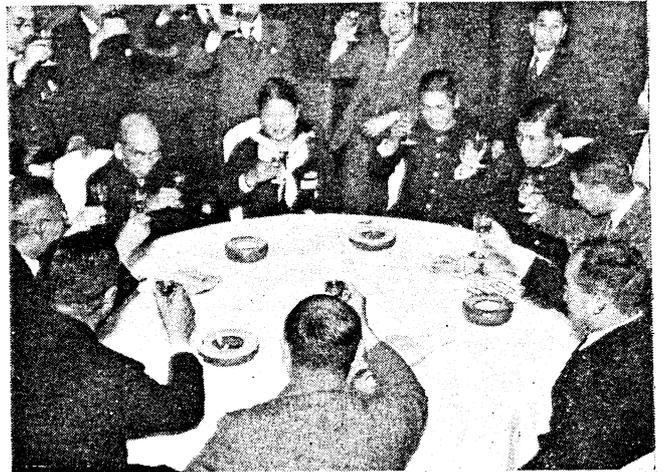
更にも一つ、現在の F. I. N. A. に世界記録を申請してやると殆ど折返して記録證とバッチを送つて来る、而かも之には會長と主事の署名入である。其處で例へば牧野の800米10:08.6(8年6月25日)を9年6月1日にドナート主事の手許に到着する様申請し、北村の10:12.8(8年8月27日)を直ちに申請してドナート主事の處へ8年10月頃行つたとする。すると主事に先に來た北村の10:12.8に對して早速記録證を送つて來ることは明かで、後から其れ以前に出來た牧野の申請が行くと前の北村へ寄越した記録證は一體如何なるんだといふことになる。

之は前から判つてゐたが、折角日本選手に速かに記録證を送つて來るのに「周章てるな」と云ふ手も無いから實は黙つて居ただが今度ははいよいよ此方が損をしさうになつたから此の點も前記申請と同時に確めてやつた處、其の返事が振つてゐる。即ち、「自分は F. I. N. A. の習慣に従ひ「瞬間主義」で記録を公認して居るが、御説の通り此の點を國際規則の明文化する方が良いと考へる。記録公認は理事會及總會を通過して初めて確立するので、從而記録證は後で世界記録でなかつたことか分れば遡及的に取消さるべき性質のものである。自分が主事になつてから(6年間)約60個の世界記録をパスしたが其中上記の様に取消さねばならなかつたのは3個で、選手は誰でも早く記録證が欲しいだらうから3人のために57人を永いこと待たせるより、後の取消を覺悟の上で成る可く早く記録證を發行する様にして居る。尙從來の F. I. N. A. の公式書類に上記の瞬間主義に反する記載(前掲ワイスマユラーの記録参照)ある旨御指摘を受けたが之は間違ひではなく、自分の前任者時代からのことで貴方で訂正すべしとの御意見ならば理事會に其の旨提案して頂き度く」と。

即ち此で見れば「瞬間主義」はドナート主義の習慣なので別に F. I. N. A. の習慣といふ譯ではなく前任者(ジョージ、ハーン氏)は寧ろ日本式の解釋を用ひて居つたものと思はざるを得ない。

何れにせよ世界記録といふものに對する F. I. N. A. の觀念は甚だ粗雑なもので到底我が N. S. R. の科學常識的な解釋に及ばない。而かも世界記録公認といふことは F. I. N. A. の最も重要な任務の一つなのである。斯かる次第故ドナート主事は往々小生如き若輩から「しつかりしろ」と云はれるのである。

而かし世界記録公認は少くとも F. I. N. A. の義務であり權限であるのだから、彼等の解釋をも少し格好を付けてやらないことには如何にもならない。仕方がないから忙しいのに又規則改正案を作つて提示してやらねばならぬ。餘り長くなるから何しろ又其の結末が付てから御告告することとする。



(東京朝日より)

朝日章を受けた人々

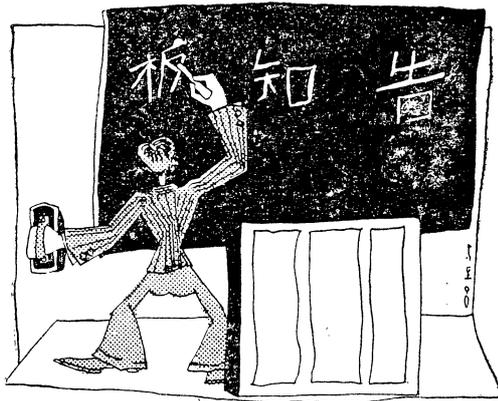
東京朝日新聞社の昭和八年度朝日章を受けた光榮の人々の内に我が水泳選手が三人も入つてゐた。

即ち男子競泳の方では高知商業の北村久壽雄君と東京商大の清川正二君で、北村君は數々の優秀記録を續出した中で、昨年八月十三日日本選手權大會の千五百米に於てアルネ・ボルグの19:07.2の世界記録を破らんとして僅か十分の八秒で長蛇を逸した時に千米に12:42.6の世界記録を作り、清川君は九月三十日神宮競技の試泳に於て四百米背泳に5:30.4の世界記録を作つた。

又未だ幼稚な我が國女子競泳に於て唯一の世界的選手として孤軍奮闘してゐる前畑秀子さんは今年の九月三十日神宮競技に於て二百米平泳に3:00.4翌十月一日に四百米平泳に6:24.8五百米に8:03.4の三つの世界記録を作つた。二日間に三つの世界記録を作つたのも記録であろうし、F. I. N. A. から同時に三つの世界記録を公認されたのも記録であろう。

水泳選手で朝日章を受けた人々はこの外に昭和六年の牧野君、昭和七年のオリンピック八百米リレーメンバー宮崎、遊佐、豊田、横山の諸君がある。

「寫眞」朝日新聞社に於て、乾杯する名譽の人、正面左前畑、後に立てるは田畑、右北村その隣清川



極東大會

来る五月マニラに行はれる極東大會に出場する水泳選手は昨年既に十六名決定してゐるが、来る四月十四日五日甲子園室内プールに於て豫選會を舉行し更に五名或は六名の選手を決定する。尙十五日から出發迄同プールに於て合宿練習を行ふ。神戸出發は四月二十九日、競技は大會の後半五月十六から十九日迄である。

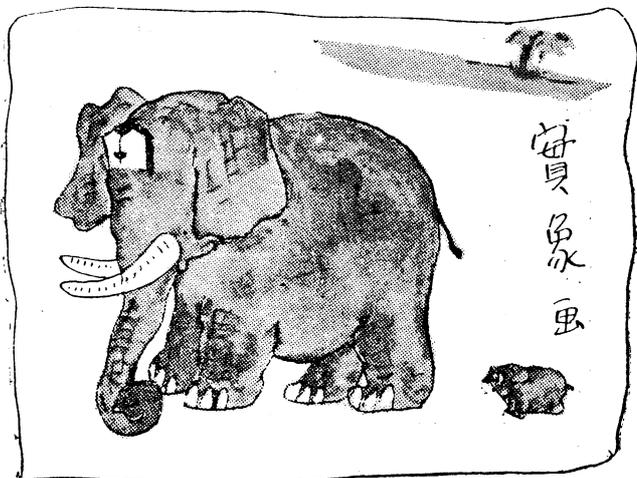
昭和九年度水泳部主將

早大	入江	稔夫	慶大	河石	達吾
明大	大横田	勉	立大	中村	秀吉
商大	水谷	卯三郎	日大	豊田	久吉
高師	浦部	秀夫	商船	上野	大藏
明薬	岡田	傑	拓大	石川	唯廣
東齒	高木	重雄	(其他不明)		

御めでた一束

昨年は結婚された目出度いニュースが多かつたが本年は長男長女がばらばらと生れた。

吉本祐一君は昨十一月十三日男子出産幸生君と名づけ、若いおとうさんになつた人々は野田君、高石君がある。野田君は昨年十二月長女が生れ節子さん

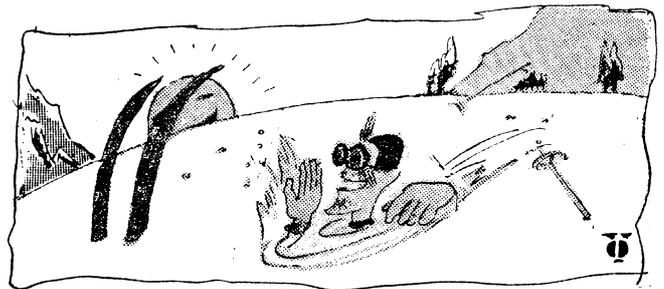


と命づけ、理事會に出てゐても少し遅くなると「子供を風呂に入れなけりやいかん」と云つて歸るし、高石君も同じく女の赤ちやんで英子さんが二月八日に生れた。新聞聯合にゐる木村象雷君は一月末に男子出産し、讚君と命名したが、この漫畫は日名古實三氏が事務所のボードに書いたもの。

新入營者

上野克巳君(早)は久留米聯隊へ、竹林隆二君(早)は輜重兵第三大隊へ、西海土學君(早)は旭川歩兵二十八聯隊へそれぞれ入營した。米山弘君(早)も奉天の關東軍輜重兵自動車隊に入營し、聯盟への通知に曰く

霰降り鹿島の神を祈りつゝ
皇御軍に吾は來にしを
今日よりは顧みなくて大君の
醜の御楯と出でたつ吾は
と萬葉集から引つばつて來て常陸防人の勇姿を以て自ら任じ御國のために盡さんとある。



スキー奇聞

外國關係委員安部輝太郎君スキーの愛好者であるがスキーについては色々の逸話を残してゐる。かつて北海道に行つた時熊が出るとの噂が高いスキー場から歸らんとし谷間に降りて今一つ岡を越さんと見上ぐれば夕闇の中に何か黒い物が動物園の熊がやるやうに左右にゆらゆらやつてゐる。安部君さては噂にたがわずと蒼くなつて立ちすくむこと數時間、餘り熊が動かないので恐る恐る近づいて見ると熊は風に靡く立木に化けてゐた。寒さと恐ろしさに數時間震へた安部君いきなりストックでその熊をはり倒した。

この冬も乗鞍山麓でいゝ気持ちで滑つてゐると小さい雪崩に埋められた。さすが雄辯な彼氏も雪の中に潜つては一言も喋ることが出来ない。やつと首だけこの世に表れた瞬間、口が利けるやうになつた嬉しさに無意味の綴をやけに連發して快哉を叫んだと云ふ。

男子競泳世界記録表

メートル制種目

	分秒	姓名	国籍	場所	水路	年月日
自由形	100米	57.4 J. Weissmuller ワイスミュラー	米 國	M'ami (米)	25米	1929. 2.17
	200	2:08.0 J. Weissmuller ワイスミュラー	米 國	Ami Arbor (米)	25碼	27. 4. 5
	200	3:27.6 J. Taris タリス	佛 蘭 西	Reims (佛)	25米	31. 7.11
	300	3:24.4 J.R.Gilhula ギルフラ	米 國	Detroit (米)	25碼	33. 8. 3
	400	4:46.4 S. Makino 牧野正藏	日 本	東京神宮 (日)	33 ¹ / ₃ 米	33. 8.14
	500	5:26.6 J. Medica メヂカ	米 國	Seattle (米)	25碼	33. 6. 1
	800	10:08.6 S. Makino 牧野正藏	日 本	東京神宮 (日)	50米	33. 6.25
	1000	12:42.6 K. Kitamura 北村久壽雄	日 本	東京神宮 (日)	50米	33. 8.13
	1500	19:07.2 Arne Borg アルネ・ボルグ	瑞 典	Bologna (伊)	50米	27. 9. 2
背 泳	100	1:08.2 G. Kojac コージャック	米 國	Amsterdam (和)	50米	28. 8. 9
	200	2:32.2 G. Kojac コージャック	米 國	New Haven (米)	25碼	30. 6.16
	400	5:30.4 M. Kiyokawa 清川正二	日 本	東京神宮 (日)	25米	33. 9.30
平 泳	100	1:12.4 J. Cartonnet カルトンネ	佛 蘭 西	Paris (佛)	25米	33. 2.24
	200	2:42.6 J. Cartonnet カルトンネ	佛 蘭 西	Paris (佛)	25米	33. 2. 8
	400	5:50.2 E. Rademacher ラーデマツヘル	獨 逸	New Haven (米)	25碼	26. 3. 9
	500	7:33.1 P. Schwartz シュワルツ	獨 逸	Braunschweig	2 米	33. 1.22
リレー	800	8:58.4 宮崎、遊佐、 豊田、横山	日 本	Los Angeles (米)	50米	33. 1.22

ヤード制種目

	分秒	姓名	国籍	場所	水路	年月日
自由形	100碼	51.0 J. Weissmuller ワイスミュラー	米 國	Ami Arbor (米)	25碼	19-7. 4. 5
	150	1:25.0 W. Laufer ラウファー	米 國	Chicago (米)	25碼	29. 2. 3
	220	2:09.0 J. Weissmuller ワイスミュラー	米 國	Ami Arbor (米)	25碼	27. 4. 5
	300	3:06.8 J. R. Gilhula ギルフラ	米 國	Derroit (米)	25碼	33. 8. 3
	440	4:48.6 J. R. Gilhula ギルフラ	米 國	Detroit (米)	25碼	33. 9.21
	500	5:26.6 J. Medica メヂカ	瑞 典	Seattle (米)	25碼	33. 6. 1
	880	10:15.4 J. Medica メヂカ	米 國	Chicago (米)	55碼	33. 7.16
	1000	11:37.4 J. Medica メヂカ	米 國	Portland (米)	55碼	33. 7.29
	1哩	21:06.8 Arne Borg アルネ・ボルグ	瑞 典	Sydney (濠)	25碼	29. 1.21
背 泳	150	1:37.4 G. Kojac コージャック	米 國	New Haven (米)	25碼	32. 3.31
平 泳	200	2:31.8 J. Cartonnet カルトンネ	佛 蘭 西	Paris (佛)	25米	3.212.14

1934

女子競泳世界記録表

現在

メートル制種目

		分秒	姓名	国籍	場所	水路	年月日
自由形	100米	1:06.0	W. den Ouden デンオーデン	丁 抹	Amtwarp (白)	33 ¹ / ₃ 米	1933. 7. 9
	200	2:28.6	W. den Ouden デンオーデン	丁 抹	Rotterdam (和)	25米	33. 5. 3
	300	3:58.0	W. den. Ouden デン・オーデン	和 蘭	Rotterdam (和)	25米	33.10. 8
	400	5:28.5	H. Madison マヂソン	米 國	Los Angeles(米)	50米	32. 8.13
	500	7:12.0	H. Madison マヂソン	米 國	Detroit (米)	25碼	31. 4.25
	800	11:44.3	L. Kight カイト	米 國	Johnes Beach(米)	55碼	33. 9.23
	1000	14:44.8	H. Madison マヂソン	米 國	New york (米)	55碼	31. 7.19
背 泳	100	1:18.2	E. Holm ホルム	米 國	Johnes Beach(米)	55碼	32. 7.16
	200	2:50.4	P. Harding ハーディング	英 國	Wailasey (英)	25碼	32. 9.19
	400	6:12.4	P. Harding ハーディング	英 國	Wailasey (英)	25碼	32.12. 5
平 泳	100	1:24.6	C. Dennis デニス	濠 洲	Unley (濠)	33 ¹ / ₃ 米	33. 2.14
	200	3:00.4	H. Maehata 前畑秀子	日 本	東京神宮(日)	25米	33. 9.30
	400	6:24.8	H. Maehata 前畑秀子	日 本	東京神宮(日)	25米	33.10. 1
	500	8:03.4	H. Maehata 前畑秀子	日 本	東京神宮(日)	25米	33.10. 1
リレー	400	4:38.0	J. Mckim, H. Johns E. Saville-Garti H. Madison	米 國	Los Angeles(米)	50米	32. 8.12

ヤード制種目

		分秒	姓名	国籍	場所	水路	年月日
自由形	100碼	60.0	H. Madison マヂソン	米 國	Boston (米)	25碼	1931. 4.20
	150	1:40.4	H. Madison マヂソン	米 國	St. Augustine(米)	25碼	30. 3. 6
	220	2:34.8	H. Madison マヂソン	米 國	Seattle (米)	25碼	31. 4.15
	300	3:33.4	L. Kight カイト	米 國	Bufalo (米)	25碼	33. 4.20
	440	5:31.0	H. Madison マヂソン	米 國	Seattle (米)	25碼	31. 2. 3
	500	6:16.4	H. Madison マヂソン	米 國	Miami (米)	25碼	30. 3.16
	880	11:41.2	H. Madison マヂソン	米 國	Long Beach(米)	55碼	30. 7. 6
	1000	13:23.6	H. Madison マヂソン	米 國	New york (米)	55碼	31. 7.17
	1哩	24:34.6	H. Madison マヂソン	米 國	Long Beach(米)	55碼	30. 7. 3
	背 泳	150	1:53.4	F. Halm ホルム	米 國	New york (米)	25碼
平 泳	200	2:49.5	E. Jacobsen ヤコブセン	丁 抹	Stockholm (瑞)	25碼	33.10. 5

1933年競泳世界二十五傑 (飯田光太郎編)

は し が き

1. 日本の競泳が強くなると同時に世界各国も變化しつつある。首位に近い人達は天下無敵であつても下の方の強さがどの位であるか、又どんな新進が出てゐるかを知つて置く必要ある。實際外國でも若い強い者が澤山出て來てゐるから油斷がならない。年齢(本年の丸年)の判つてゐるのは名前の次へ括弧内に數字で入れて置いた。

2. 本來は全部を50米水路に換算して同標準で比較すべきであるが外國の記録が良くないのと水路の長さの不明なものがあるので FINA の世界記録規定の如く水路の長短を問はず同列に取扱つた。勿論25碼未満の水路のものは採用せず、又 800 米以上は長水路のみを採用した。

3. 日本に於ては未公認競泳池で作られたものも同列に採用した。それに短水路の記録も取入れたから聯盟で發表したベストテンとは又自ら異つた處がある。

4. 英米では碼制競泳が多いので米制の記録のみを採用してゐるでは相當有力な者を逸してしまうので 220、440、880碼はそのまゝ 200、400、800米に採用した。自由形 500 碼、1哩(1760碼)は比例で 400、1500 米の値を算出して之を表中に入れた。背泳 150 碼も同様に 100 米に換算した。之等換算したものは何れも換算値以上の記録を出し得るものであることに注意されたい。平泳 200 碼も室内でよく行はれる種目であるが之から 200 米を換算すると記録がずつとよくなりすぎるので如何かと思つたが女子の Marjorie Hinton の外は 200 米又は 220碼の記録があるから其方を採用した。Hinton だけは換算値を採つた。

- 印 220、440、880碼の記録を其儘採用
- △ 印 500碼記録を400米に換算したもの
- 印 150碼記録を100米に換算したもの
- ▲ 印 1哩(1760碼=1609.364米)を1500米に換算したもの
- × 印 200碼記録を200米に換算したもの

5. 英米で 100 碼の記録が澤山あるが之は換算困難であるから全部割愛した。特に自由形、背泳の短距離がこゝに陰されてゐる。

6. 本表の一部は二三の新聞に掲載されたが其後少なからず追加訂正した。濠洲は年末がシーズンの開始期であるので續々報告されて來てゐるが未接受の分は割愛することとした。

7. 二十五傑中に乗せてないが注意すべき選手の名及び國を各種目各距離に揚げて置いた。(最後に)

男子 100 米 自由形						順位	時間	氏名	國	場所	水路
1.	0:58.0	遊佐正憲	日	東京	50m	15.	1:00.7	A. Szekely	洪	Torino	50m
2.	0:58.6	Peter Fick	米	New York	25y	16.	1:00.7	P. Wolf	米	Los Angeles	50m
3.	0:59.6	坂上安太郎	日	東京	50m	17.	1:00.8	T. Meszöly	洪	Budapest	33 ³ / ₄ m
4.	0:59.6	宮崎康二	日	東京	50m	18.	1:00.8	J. Cortonnet	佛	Paris	25m
5.	0:59.6	高橋成夫	日	東京	50m	19.	1:01.0	J. Taris	佛	Paris	50m
6.	0:59.8	H. Fischer	獨	Spandau	25m	20.	1:01.0	片岡寅次郎	日	東京	50m
7.	1:00.2	F. Csik	洪	Budapest	33 ³ / ₄ m	21.	1:01.1	O. Wille	獨	Hindenburg	25m
8.	1:00.2	梅田利兵衛	日	津	25m	22.	1:01.2	田口正治	日	東京	50m
9.	1:00.4	志村義久	日	東京	50m	23.	1:01.2	井上茂	日	東京	50m
10.	1:00.6	片山兼吉	日	東京	50m	24.	1:01.2	O. Leukitsch	獨	Düsseldorf	25m
11.	1:00.6	河石達吾	日	東京	50m	25.	1:01.3	J. Gilhula	米	Chicago	55y
12.	1:00.6	長谷川卯佐美	日	大阪	50m	男子 200 米 自由形					
13.	1:00.6	L. Nagy	洪	Budapest	33 ³ / ₄ m	1.	2:13.0	日記 遊佐正憲	日	東京	50m
14.	1:00.6	D. Wilfan	ユ	Susak	?	2.	2:13.6	横山隆志	日	東京	25m
						3.	2:13.6	G. Fissler	米	New York	25y

順位	時間	氏名	國	場所	水路	順位	時間	氏名	國	場所	水路
4.	2:13.8	牧野正藏	日	東京	25m	21.	5:05.7	P. Costoli	伊	Napoli	50m
5.	2:14.4	J. Taris	佛	Paris	50m	22.	5:05.8	寺崎一夫	日	大阪	50m
6.	○2:14.8	R. Flanagan(16)	米	New Haven	25y	23.	○5:06.0	N. Ryan	濠	Sydney	110y
7.	○2:14.8	T. Wiget	米	New York	25y	24.	5:06.2	永見達明	日	東京	50m
8.	2:15.4	杉本盛	日	東京	50m	25.	5:06.4	根上博	日	東京	50m
9.	2:16.0	大横田勉	日	東京	50m						
10.	2:16.1	新聞六炳	日	東京	50m						
11.	2:16.0	W. Grut	瑞	Stockholm	25y						
12.	2:16.1	獨記 R. Deite:s	獨	Düsseldorf	25m						
13.	○2:16.1	J. Medica(19)	米	New York	25y						
14.	○2:16.2	M. ai, Kalili	米	Australia	?						
15.	○2:16.9	W. Spence	加	Pennsylvania	25y						
16.	2:17.2	志村義久	日	東京	50m						
17.	2:17.4	坂上安太郎	日	東京	50m						
18.	2:17.6	片岡寅次郎	日	東京	50m						
19.	2:17.6	O. Leukitsch	獨	Düsseldorf	25m						
20.	○2:17.6	J. Mac'onis(17)	米	New York	25y						
21.	2:18.0	北村久壽雄	日	東京	50m						
22.	○2:18.8	A. Hapke	米	New York	25y						
23.	○2:19.0	A.V. Weghe(17)	米	Newark	25y						
24.	○2:19.2	J. Schmieler	米	New York	25y						
25.	2:20.2	根上博	日	東京	50m						

男子 800 米 自由形

1.	10:08.6	世記 牧野正藏	日	東京	50m	1.	10:08.6	世記 牧野正藏	日	東京	50m
2.	10:12.8	北村久壽雄	日	大阪	50m	2.	10:12.8	北村久壽雄	日	大阪	50m
3.	10:13.6	米記 J. Medica	米	Los Angeles	50m	3.	10:13.6	米記 J. Medica	米	Los Angeles	50m
4.	10:18.2	石原田 愿	日	東京	50m	4.	10:18.2	石原田 愿	日	東京	50m
5.	10:29.0	横山隆志	日	東京	50m	5.	10:29.0	横山隆志	日	東京	50m
6.	10:30.2	根上博	日	東京	50m	6.	10:30.2	根上博	日	東京	50m
7.	○10:32.4	N. Ryan	濠	Sydney	55y	7.	○10:32.4	N. Ryan	濠	Sydney	55y
8.	10:36.4	横山清一	日	大阪	50m	8.	10:36.4	横山清一	日	大阪	50m
9.	10:36.8	中村豊太郎	日	東京	50m	9.	10:36.8	中村豊太郎	日	東京	50m
10.	10:38.2	寺崎一夫	日	大阪	50m	10.	10:38.2	寺崎一夫	日	大阪	50m
11.	10:45.6	永見達明	日	東京	50m	11.	10:45.6	永見達明	日	東京	50m
12.	10:45.8	杉本盛	日	東京	50m	12.	10:45.8	杉本盛	日	東京	50m
13.	10:45.8	豊田久吉	日	東京	50m	13.	10:45.8	豊田久吉	日	東京	50m
14.	10:47.0	田中一男	日	東京	50m	14.	10:47.0	田中一男	日	東京	50m
15.	10:52.4	武村寅雄	日	東京	50m	15.	10:52.4	武村寅雄	日	東京	50m
16.	10:53.4	獨記 R. Deiters	獨	Weimar	50m	16.	10:53.4	獨記 R. Deiters	獨	Weimar	50m
17.	10:53.4	A. Lengyel	洪	?	50m	17.	10:53.4	A. Lengyel	洪	?	50m
18.	10:53.8	竹内至	日	大阪	50m	18.	10:53.8	竹内至	日	大阪	50m
19.	10:54.0	平野茂	日	東京	50m	19.	10:54.0	平野茂	日	東京	50m
20.	10:54.6	寺田登	日	東京	50m	20.	10:54.6	寺田登	日	東京	50m
21.	10:59.4	市村敬吾	日	寶塚	50m	21.	10:59.4	市村敬吾	日	寶塚	50m
22.	10:59.8	田中滋二	日	東京	50m	22.	10:59.8	田中滋二	日	東京	50m
23.	11:00.0	島本信義	日	大阪	50m	23.	11:00.0	島本信義	日	大阪	50m
24.	11:00.6	抱勝	日	大阪	50m	24.	11:00.6	抱勝	日	大阪	50m
25.	11:05.4	隈元正賢	日	東京	50m	25.	11:05.4	隈元正賢	日	東京	50m

男子 400 米 自由形

1.	4:42.2	J. Medica(19)	米	Vancouver	25y
參考	4:42.4	職業 Arne Borg	瑞	Stockholm	25y
2.	4:46.4	世記 牧野正藏	日	東京	50m
3.	4:46.6	北村久壽雄	日	高知	25m
4.	4:47.6	石原田 愿	日	東京	25m
5.	△4:48.1	R. Flanagan(16)	米	Coral Gables	25y
9.	○4:48.6	世記 J. Gilhula	米	Detroit	25y
7.	4:52.6	J. Taris	佛	Paris	50m
8.	4:53.2	横山隆志	日	東京	50m
9.	○4:56.0	J. Cristy	米	Chicago	55y
10.	4:56.8	新聞六炳	日	東京	50m
11.	4:57.2	大横田勉	日	東京	50m
12.	4:57.2	横山清一	日	高知	25m
13.	△4:57.5	T. Wiget	米	New York	25y
14.	4:58.6	杉本盛	日	東京	50m
15.	5:00.6	片岡寅次郎	日	東京	50m
16.	5:00.6	本田惣一郎	日	東京	50m
17.	5:01.4	田中一男	日	東京	50m
18.	△5:04.0	J. Cristy	米	New York	25y
19.	5:04.4	中村豊太郎	日	東京	50m
20.	△5:05.5	J. Macionis(17)	米	New York	25y

男子 1500 米 自由形

1.	19:08.0	日記 北村久壽雄	日	東京	50m
2.	19:20.4	牧野正藏	日	東京	50m
3.	19:39.6	本田惣一郎	日	東京	50m
4.	▲19:45.8	R. Flanagan	米	Chicago	55y
5.	20:21.0	横山清一	日	東京	50m
6.	20:28.6	石原田 愿	日	東京	50m
7.	20:38.0	永見達明	日	東京	50m
8.	20:39.6	J. Taris	佛	Paris	50m
9.	20:42.5	G. Perentin	伊	Napoli	50m
10.	▲20:44.3	N. Ryan	濠	Adelaide	55y
11.	20:46.3	獨記 R. Deiters	獨	Weimar	50m

順位	時間	氏名	國	場所	水路
12.	20:51.6	田中 一男	日	東京	50m
13.	20:57.8	P. Costoli	伊	Napoli	50m
14.▲	21:02.2	S. Herford	濠	N. S. Wales	55y
15.	21:05.4	寺崎 一夫	日	大阪	50m
16.	21:12.0	石田 賢一	日	名古屋	50m
17.	21:13.4	武村 寅雄	日	東京	50m
18.	21:22.2	A. Lengyel	洪	Torino	50m
19.	21:25.4	Paders	澳	Mödling	50m
20.	21:26.5	堀 勝美	日	名古屋	50m
21.	21:29.2	A. Kienzle	獨	Weimar	50m
22.	21:36.6	抱 勝	日	大阪	50m
23.▲	21:39.7	R. Boals	米	Los Angeles	50m
24.	21:40.6	田中 滋二	日	東京	50m
25.	21:41.3	E. Witthauer	獨	Darmstadt	50m

男子 100 米 平 泳

1.	1:12.4	世記 J. Cartonnet	佛	Paris	25m
2.	1:14.0	獨記 E. Sietas	獨	Altona	25m
3.	1:14.8	日記 小池禮三	日	東京	50m
4.	1:15.4	K. Schäfer	澳	Graz	?
5.	1:16.4	T. Yldefonso	比	臺北	50m
6.	1:16.9	K. Wittenberg	獨	Berlin	?
7.	1:17.2	葉室 鐵夫	日	福岡	25m
8.	1:17.4	奧藤 修	日	八瀨	25m
9.	1:17.5	Hennings	獨	Bremen	?
10.	1:17.6	P. Schwarz	獨	Hamburg	25m
11.	1:17.9	Heise	獨	Berlin	33 ₃ / ¹ m
12.	1:18.2	Heinz	獨	Florsdorf	50m
13.	1:18.6	Herendy	洪	Prag	?
14.	1:18.8	大崎 卯藤久	日	東京	50m
15.	1:19.0	A. Heins	獨	Magdeburg	50m
16.	1:19.0	Köster	獨	Hamm	?
17.	1:19.0	Jahn	澳	Wien	33 ₃ / ¹ m
18.	1:19.2	Grandke	獨	Berlin	33 ₃ / ¹ m
19.	1:19.4	Graf	獨	Düsseldorf	25m
20.	1:19.6	松本 隆重	日	東京	50m
21.	1:19.6	筒井 八男治	日	東京	50m
22.	1:19.6	L. Hild	洪	Pecs	
23.	1:19.6	F. Erbert(18)	チエ	Königgrätz	25m
24.	1:19.8	長久 俊三	日	大阪	50m
25.	1:19.8	F. Csik	洪	Wien	33 ₃ / ¹ m

男子 200 米 平 泳

1.	2:42.6	世記 J. Cartonnet	佛	Paris	25m
2.	2:42.8	日記 小池禮三	日	東京	25m

順位	時間	氏名	國	場所	水路
3.	2:44.6	獨記 P. Schwarz	獨	Bremen	25m
4.	○2:45.9	L. Spence	ギ	New York	25y
5.	2:47.0	K. Wittenberg	獨	Braunschweig	25m
6.	2:47.8	E. Sietas	獨	Weimar	50m
7.	2:48.2	K. Schäfer	澳	Graz	?
8.	○2:49.9	W. Savell	米	New York	25 _y
9.	2:50.4	大崎 卯藤久	日	東京	50m
10.	○2:50.4	D. Horn	米	New York	25y
11.	2:50.6	葉室 鐵夫	日	福岡	25m
12.	○2:50.6	L. Lemak	米	New York	25y
13.	2:51.3	田口 正之	日	臺北	50m
14.	2:51.8	奧藤 修	日	八瀨	25m
15.	2:51.8	P. Callaghan	米	New York	25y
16.	2:52.4	高島 秋介	日	大阪	50m
17.	2:53.0	A. Schoebel	佛	Charleroi	25m
18.	2:54.0	Jadn	澳	Wien	33 ₃ / ¹ m
19.	2:54.4	Budig	獨	Irier	?
20.	2:54.5	Reingoldt	芬	Kopenhagen	?
21.	2:54.8	Wagenbauer	獨	Württemberg	?
22.	2:55.2	Grandke	獨	Berlin	?
23.	2:55.4	岡田 達男	日	東京	50m
24.	2:55.4	小出 義彦	日	福岡	25m
25.	2:55.4	H. von Esson	和	Ansterdam	25m
	2:55.4	前田 倍三	日	濱松	25m
	2:55.4	Korpershock	和	Rotterdam	25m

男子 100 米 背 泳

1.	1:10.4	河津 憲太郎	日	八瀨	25m
2.	1:10.5	諧記 O. Karlsen	諾	?	?
3.	1:10.6	清川 正二	日	東京	50m
4.	1:11.5	E. Küppers	獨	Weimar	50m
5.	1:12.2	G. Deutsch	獨	Breslau	25m
6.	1:12.3	S. O. Bolden 17)	瑞	Stockholm	25y
7.	1:12.4	入江 稔夫	日	東京	50m
8.	1:13.0	A. Bitskey	洪	Budapest	33 ₃ / ¹ m
9.	1:13.0	角野 二郎	日	福岡	25m
10.	1:13.2	秋吉 十九夫	日	東京	50m
11.	1:13.2	A. Faye	佛	Clermont-Ferrand	25m
12.	1:13.3	A. Wilfan	ユ	Susak	?
13.	1:13.5	Lundwig	瑞	?	?
14.	1:13.6	井上 贊次郎	日	和歌山	25m
15.	1:13.8	M. Noval	佛	?	?
16.	□1:13.8	G. Kojac	米	New York	25y
17.	1:14.0	吉田 喜一	日	東京	50m
18.	1:14.0	Gazzari	ユ	Susak	?

順位	時間	氏名	國	場所	水路
19.	1:14.0	勝久重隆	日	福岡	25m
20.	□1:14.1	Dan R. Zehr	米	New York	25y
21.	1:14.2	Schulz	獨	Budapest	33 ₃ /4m
22.	□1:14.3	G. Chalmers	米	New Haven	25y
23.	1:14.4	Siegrist	瑞西	?	?
24.	1:14.6	Seitz	澳	Graz	50m
25.	1:14.6	Scharz	獨	Berlin	25m
	1:14.6	H. Richter	獨	Hindenburs	25m

男子 200 米 背 泳

1.	2:35.8	日記清川正二	日	東京	50m
2.	2:35.8	河津憲太郎	日	東京	25m
3.	○2:39.0	Dan R. Zehr	米	Chicago	55y
4.	2:39.4	入江稔夫	日	東京	50m
5.	○2:42.4	濠記Mai Kalili	米	Australia	?
6.	2:43.4	朋文一	日	東京	25m
7.	2:44.0	井上賛次郎	日	和歌山	25m
8.	2:44.4	清政武夫	日	東京	50m
9.	2:44.6	山田薫	日	東京	50m
10.	2:44.8	勝久重隆	日	東京	50m
11.	2:45.4	柿内久壽馬	日	東京	50m
12.	○2:47.0	J. Wicklum	米	Jones Beach	55y
13.	2:47.3	Christiansen	比	臺北	50m
14.	2:47.4	根來幸成	日	東京	50m
15.	2:48.2	秋吉龍二	日	東京	50m
16.	2:48.6	角野二郎	日	東京	50m
17.	2:49.0	秋吉十九夫	日	横濱	50m
18.	2:49.6	A. Bitskey	洪	Pécs	
19.	2:50.2	山田鋼	日	名古屋	50m
20.	2:50.5	A. Schumburg	獨	Kopenhagen	33 ₂ /4m
21.	2:51.0	渡邊卓一	日	東京	50m
22.	2:51.9	L. Lundvik	丁	Kopenhagen	33 ₃ /4m
23.	2:52.0	永廣宇之助	日	神戸	50m
24.	2:52.2	入谷慶藏	日	神戸	50m
25.	2:53.2	K. Nagy	洪	Pécs	?

男子 800 米 リ レ ー

1.	9:11.0	稻泳會	日	東京	50m
		2:14.6 2:17.8 2:19.4 2:19.6			
		牧野、片岡、新聞、横山隆			
2.	9:12.0	早大	日	東京	50m
		2:16.8 2:17.8 2:19.6 2:17.8			
		坂上、志村、田中、横山隆			
3.	9:21.2	日大	日	東京	50m
		2:20.8 2:26.2 2:17.2 2:15.4			
		豊田、秋吉、杉本、遊佐			

順位	時間	氏名	國	場所	水路
4.	9:22.4	早大	日	東京	50m
		2:20.0 2:19.2 2:24.8 2:18.4			
		片岡、新聞、田中、横山隆			
5.	9:25.4	西部中等	日	大阪	50m
		木村、長谷川、明神、北村			
6.	9:27.7	Hungary	洪	Napoli	50m
7.	9:32.6	Deutschland	獨	Budapest	50m
		2:24.0 2:24.2 2:24.2 2:22.0			
		Richter, Schrader, Wille, Deiters			
8.	9:31.2	Hungary	洪	Yougoslavia	
9.	9:34.4	明大	日	東京	
		2:16.4 2:22.4 2:33.0 2:22.6			
		大横田、武村寅、武村清、石原田			
10.	9:34.4	高知商業	日	東京	
		横山清、前島、明神、北村			
11.	9:35.2	Hungary	洪	Budapest	50m
		2:24.0 2:25.0 2:25.6 2:20.6			
		Wanié, Mészöly, Abay-Nemes, Szekely			
12.	9:35.4	東部中等	日	大阪	50m
		宮崎康、杉浦、中村、新井			
13.	9:40.4	Los Angeles A. C.			
		米 Chicago			55y
		Bartels, Cummings, Manuella Kalili, Callaghan			
14.	9:41.8	高知商業	日	大阪	50m
		横山清、脇坂、明神、北村			
15.	9:42.4	セントポール俱樂部			
		日東京			50m
		本田、田野、鶴岡、根上			
16.	9:43.9	Hungary 大學チーム			
		洪 Torino			50m
		Abay-Memes, Szabados, Wanié, Szekely			
17.	9:44.8	France	佛	Paris	50m
		2:34.0 2:26.0 2:27.0 2:17.8			
		Navarre, Roig, Diéner, Paris			
18.	9:48.0	Australia	濠	Sydney	110y
		Ryan, Charleton, Furly, Herford			
19.	9:48.9	臺灣	日	臺北	50m
		平野、川田、横林、宮木			
20.	9:50.8	Budapest	洪	Magdeburg	50m
		Bosz, Kanassi, Meszöly, Szekly			
21.	9:51.0	Italy	伊	Napoli	50m
22.	9:51.2	修道中學	日	大阪	50m
		木村、宮崎良、藤田、長谷川			
23.	9:52.4	Deutschland	獨	Paris	50m
		2:29.1 2:32.6 2:27.1 2:23.6			
		Leukitsch, Derichs, Wesing, Deiters			
24.	9:53.2	京都市	日	大阪	50m
		壺田、樋口、田口、寺崎			

順位	時間	氏名	國	場所	水路
25.	9:55.0	静岡縣	日	東京	50m
		中村、新井、高木、牧野			

女子 100 米自由形

1.	1:06.0	世記 den Onden	和	Anvers	25m
2.	1:08.5	Mrs E.G.Saville	米	Los Angeles	50m
3.	1:10.0	R. Mastenbrck(15)			
			和	Paris	50m
4.	1:10.4	O. McKean	米	Los Angeles	50m
5.	1:10.8	L. Kight	米	Jones Beach	55y
6.	1:10.8	C. Laddé	和	Rotterdam	25m
7.	1:11.0	J. Selbach	和	Amsterdam	25m
8.	1:11.8	A. Bridges(17)	米	Revere Beach	55y
9.	1:11.9	L. Andersen	丁	Kopenhagen	?
10.	1:12.0	J. Cooper	英	Paris	50m
11.	1:12.4	O. H. Voight	米	Jones Beach	55y
12.	1:12.4	I. Schramek	チェ	Brünn	50m
13.	1:13.0	R. Blondean(15)	佛	Paris	50m
14.	1:13.4	日記 小島一枝	日	東京	25m
15.	1:13.5	G. Ahrendt(16)	獨	Weimar	50m
16.	1:13.6	M. Lenkey	洪	Düsseldort	25m
17.	1:13.8	I. Jo'th	洪	?	?
18.	1:14.0	Y. Godard	佛	Paris	50m
19.	1:14.1	C. Soriano(16)	西	Madrid	30m
20.	1:14.2	L. Lindstrom	米	Jones Beach	55y
21.	1:14.6	R. Küppers-Erkens		?	?
			獨	Weimar	50m
22.	1:14.6	Petterssen	諾	?	?
23.	1:14.8	R. Wagner	澳	Graz	?
24.	1:14.8	H. Salbert	獨	Kerlsruhe	?
25.	1:15.0	荒田 雪江	日	東京	50m

女子 200 米自由形

1.	2:28.6	世記 den Ouden(17)	和	Rotterdam	25m
2.	○2:35.4	L. Kight	米	Buffalo	25y
3.	○2:35.4	O. McKean	米	Seattle	25y
4.	2:40.0	K. Laddé	和	?	25m
5.	2:40.4	D. Buckley	米	Los Angeles	50m
6.	2:41.5	P. Overscot	和	Kopenhagen	?
7.	○2:42.4	F. Fult	濠	Adelaide	?
8.	2:42.8	日記 小島一枝	日	名古屋	25m
9.	2:43.0	J. Cooper	英	London	33 ₃ /4m
10.	○2:43.2	J. Maakal	南阿	Cape Town	33 ₃ /4m
11.	○2:44.0	K. Rawls(16)	米	Miami Beach	25m
12.	○2:44.0	D. Dickinson	米	Port Washington?	

順位	時間	氏名	國	場所	水路
13.	○2:44.6	S. Robertson	米	Buffalo	25y
14.	○2:44.8	A. Bridges(17)	米	Buffalo	25y
15.	○2:46.0	M. Farguhar	新西	Auckland	33 ₃ /4y
16.	2:46.0	L. Andersen(15)	丁	Kopenhagen	25m
17.	○2:47.4	H. L. Smith(15)	米	Buffalo	25y
18.	○2:48.0	M. Leydon(18)	新西	Napier	33 ₃ /4y
19.	○2:49.2	M. Mitchel	濠	Sydney	55y
20.	2:49.2	J. Baumeister	和	Paris	33 ₃ 4m
21.	2:49.5	C. Soriano(16)	西	Madrid	30m
22.	○2:49.6	J. McKenzie.	濠	Sydney	55y
23.	○2:49.8	P. Norton(14)	濠	Sydney	55y
24.	○2:50.6	E. Davey	濠	Sydney	55y
25.	{ 2:50.8	守岡 初子	日	寶塚	50m
	{ 2:50.8	F. Chadwick	米	San Diego	50m

女子 400 米自由形

1.	△5:31.9	L. Kight	米	Buffalo	25y
	440y	ハ	5:33.6	J. Beach	55y
2.	5:49.6	日記 小島一枝	日	名古屋	25m
3.	5:49.8	P. Oversloot	和	?	?
4.	5:51.8	L. Andersen	丁	Kopenhagen	?
5.	○5:52.0	S. Robertson	米	Jones Beach	55y
6.	5:53.0	O. McKean	米	Los Angeles	50m
7.	○5:53.6	E. Dav y	濠	Sydney	50y
8.	5:54.1	D. Burkley	米	Los Angeles	50m
9.	○5:55.2	J. Burr	米	Jones Beach	55y
10.	○5:55.2	I. Pirie	加	Jones Beach	55y
11.	5:55.2	守岡 初子	日	名古屋	50m
12.	△5:56.0	J. Maakal	南阿	Cape Town	33 ₃ /4m
13.	5:59.6	M. Leydon(18)	新西	Napier	33 ₃ /4m
14.	△6:00.6	K. Rawls(16)	米	Miami	25y
15.	6:03.0	B. Wolstenholme(14)			
			英	Walsall	25y
16.	6:06.8	獨記 G. Stegemann		?	?
			獨	Magdeburg	25m
17.	○6:07.0	M. Kenyon	英	Walsall	25y
18.	○6:09.4	F. Bult	濠	Melbourne	110y
19.	6:10.2	Fleuret	佛	?	?
20.	△6:11.0	D. Dickinson	米	Buffalo	25y
21.	○6:12.8	D. McLeod	米	?	?
				Neptune Beach Cal	55y
22.	6:14.0	Y. Godard	佛	Paris	50m
23.	6:14.6	N. Forbes	米	Los Angeles	50m
24.	△6:16.0	L. Clark	米	Buffalo	25y
25.	6:17.8	Petterssen	諾	Kopenhagen	?

女子 100 米 平 泳

順位	時間	氏 名	國 場 所	水路
1.	1:24.6	C. Dennis	濠 Sydney	?
2.	1:25.8	世記 E. Jacobsen	丁 Copenhagen	33 ₃ /1m
3.	1:26.0	G. Brauwerts	和 Paris	25m
4.	1:26.2	J. Kastein	和 Rotterdam	25m
5.	1:27.0	日記 前畑 秀子	日 名古屋	50m
6.	1:27.6	A. Govednik	米 Miami	50m
7.	1:28.2	F. Hessel	和 Rotterdam	25m
8.	1:28.8	G. Suchardt	獨 Berlin	?
9.	1:28.9	I. Kragh	丁 Berlin	?
10.	1:29.0	澳記 Bienenfeld	澳 Wien	33 ₃ /1m
11.	1:29.2	J. Engelmann	獨 Danzig	?
12.	1:29.4	Præcop	伊 Torino	50m
13.	1:31.0	G. Arend(16)	獨 Copenhagen	25m
14.	1:31.0	中島 芳江	日 京都	25m
15.	1:31.2	Wollschläger	獨 Duisburg	50m
16.	1:31.2	眞下 京子	日 京都	25m
17.	1:31.4	E. Pfau	獨 Reutlingen	25m
18.	1:31.8	Seeböck	澳 Aegir	?
19.	1:31.8	Matthes	獨 Lichtenburg	?
20.	1:32.0	I. Iik	澳 Wien	33 ₃ /1m
21.	1:32.5	C. Dreyer	獨 ?	?
			Kopenhagen	33 ₃ /1m
22.	1:33.4	Wierzbicki	獨 Berlin	?
23.	1:33.7	Goetze	獨 Hamm	?
24.	1:34.1	Liesel	獨 Württemberg	?
25.	1:34.6	Würfel	チエ Prag	?
	1:34.6	Meissner	獨 Berlin	?

女子 200 米 平 泳

1.	3:00.4	世記 前畑 秀子	日 東京	25m
2.	3:04.1	獨記 C. Dreyer	獨 Düsseldorf	25m
3.	3:04.4	和記 J. Kastein	和 Düsseldorf	25m
4.	3:05.1	M. Genenger	獨 Düsseldorf	25m
5.	3:06.4	F. Hessel	和 Amsterdam	25m
6.	3:09.2	C. Dennis	濠 Adelaide	25m
7.	3:09.5	E. Jacobsen	丁 Oslo	?
8.	9:10.4	G. Brouwers	和 Rotterdam	25m
9.	3:10.8	G. Suchardt	獨 Cottbus	?
10.	3:13.0	中島 芳江	日 京都	25m
11.	3:13.0	I. Jenson	瑞 ?	?
12.	3:13.1	I. Engelmann	獨 Berlin	25m
13.	3:14.2	K. Isberg	瑞 Stockholm	?
14.	○3:14.6	M. Hoffman	米 Jones Beach	55y

順位	時間	氏 名	國 場 所	水路
15.	○3:14.6	A. Govednik	米 Jones Beach	55y
16.	○3:14.6	K. Rawls (16)	米 Jones Beach	55y
17.	3:15.0	I. Kragh	丁 Copenhagen	?
18.	3:15.3	H. Hölzner	獨 Weimar	50m
19.	3:15.5	Wertheimer	澳 Graz	?
20.	3:15.8	眞下 京子	日 八 瀬	25m
21.	×3:15.8	M. Hinton	英 New Castleon Tyne	25y
22.	3:16.1	Fischer	獨 Düsseldorf	25m
23.	3:17.4	Seeböck	澳 Graz	?
24.	3:17.6	諾記 Johansen	諾 Oslo	?
25.	3:17.9	L. Hanka	チエ Königrätz	25m

女子 100 米 背 泳

1.	1:20.4	和記 dan. Oudln (17)	和 Paris	33 ₃ /1m
2.	1:20.6	Puck Oversloot	和 Amsterdam	25m
3.	1:21.6	J. Cooper	英 Rotterdam	25m
4.	1:23.0	T. Blondeau	佛 Hossegor	25m
5.	1:24.1	G. Brouwers	和 Brussels	25m
6.	1:24.8	T. Baumeister	和 Paris	50m
7.	□1:25.0	P. Harding	英 Wallasy	25y
8.	1:25.4	A. Stolte	獨 Düsseldorf	25m
9.	1:26.2	S. Salgado	佛 Paris	50m
10.	1:26.6	J. Freund	チエ Koniggrätz	25m
11.	1:26.9	L. Andersen	丁 Copenhagen	?
12.	1:27.0	R. Halbsguth	獨 Cottbus	50m
13.	1:27.0	J. Arnaudis	白 Anvers	32m
14.	1:27.4	Timmermanns	和 Anvers	33 ₃ /1m
15.	□1:27.5	L. Lindstrom	米 New York	25y
16.	1:28.2	横田 みさを	日 大阪	50m
17.	1:28.6	T. Nielsen	丁 Copenhagen	25m
18.	1:28.9	H. Hölzner	獨 Weimar	50m
19.	1:29.0	Humblot	佛 Strassbourg	25y
20.	1:29.4	G. Matlasz	洪 Wien	33 ₃ /1m
21.	1:29.9	E. Sasserath	獨 Weimar	50m
22.	1:30.2	菱木 フサ	日 八 瀬	25m
23.	1:30.4	小木曾 治子	日 東京	50m
24.	1:30.4	Rupke	獨 Düsseldorf	25m
25.	1:30.5	B. Giessig	丁 Copenhagen	25m

女子 400 米 リ レ ー

1.	4:43.0	歐記 Holland	和 Amsterdam	25m
		Mastbroeck, Oversloot, Seibach, Ouden		
		1:12.0 1:13.6 1:10.0 1:07.5		
2.	4:57.0	Holland	和 Paris	50m

順位	時間	氏名	國	場所	水路
		J. Immermanns, Oversloot, tSelbach, Mastenbreck			
3.	4:58.2	Rotterdam 女子水泳協會	和	?	?
4.	5:06.0	Holland	和	Paris	50m
5.	5:10.2	中部日本 鹽見、小島、小木曾、渡部	日	名古屋	50m
6.	5:10.2	西部日本 横井、松澤、守岡、荒田	日	名古屋	50m
7.	5:12.4	Amsterdam 女子水泳協會	和	?	?
8.	5:14.3	Berlin Halbsguth, Middendorf, Mörschel, Arendt	獨	Berlin	
9.	5:14.4	Hety	和	?	?
10.	5:16.2	椋山女學園 鹽見、前畑、水野、小島	日	名古屋	50m
11.	5:17.0	愛知縣 鹽見、小木曾、水野、渡部	日	東京	50m
12.	5:17.5	Kopenhagen	丁	Berlin	?
13.	5:17.8	D. K. G. F.	獨	Kopenhagen	33 ₃ / ¹ m
14.	5:17.8	丁記 Kopenhagen 丁		Kopenhagm	33 ₃ / ¹ m
15.	5:21.8	澳記 Danubia Brunner, Dittmar, Maly, Wagner	澳	Graz	?
16.	5:23.3	Magdeburg	獨	Kopenhagen	33 ₃ / ¹ m
17.	5:24.2	Mouette	佛	?	?
18.	5:28.2	京都二條高女 櫻井、石井、乾、横井	日	京都	25m
19.	5:30.4	愛知淑徳 小木曾、時田、横江、渡部	日	名古屋	50m
20.	5:31.4	東部日本 増山、佐々木、須藤光、河村	日	名古屋	50m
21.	5:31.6	京都府立二女 河原、菱木、赤塚、永井	日	京都	25m
22.	5:32.6	京都二條高女 横井、乾、鹽井、荒田	日	東京	50m
23.	5:33.0	京都府一女 竹村、和田、永井 松原	日	大阪	50m
24.	5:37.2	C. S. R.	チェ	Warsaw	
25.	5:39.2	愛知淑徳 小木曾、時田 森 渡部	日	名古屋	50m

Lenoad Spence(英キ)	Albart Schwartz(米)
George Kojac(米)	James Reilly(米)
Walt Spence(米)	(17)Robert Wilshire(濠)
Raymond Thompson(米)	Maiola Kalili(米)
Manueila Kalili(米)	
1500米自由形	
Jack Medica(米)	James Cristy(米)
John Macicnis(米)	
100米平泳	
Sandy Sinkiwicz(米)	John Wicklum(米)
Harald Lathorop(米)	Victor Besomo(濠)
Harry Riek Rieke(米)	
女子100米自由形	
Jessy Conway(米)	Kathleen Russel(南河)
Josephine Mckim(米)	Helcu Varcoe(米)
Frances Bult(濠)	Majorie Hinton(濠)
Elisie Ferril(米)	Doris Buckley(米)
(14)Patricia(濠)	Marie Farguhar(新西)
Dorothea Dickinson(米)	Shiela Calderheady(英)
Anna Mae Gorman(米)	
女子100米背泳	
Bonnie Mealing(濠)	Helen Lee Smith(米)
(18)Elizabeth Kompa(米)	Joan Mcsheehy(米)
Katherine Rawls(米)	M. Farguhar(新西)
Eleanor Helen(米)	Jean Kolinski(米)
Alice Bridges(米)	J. Glover(英)

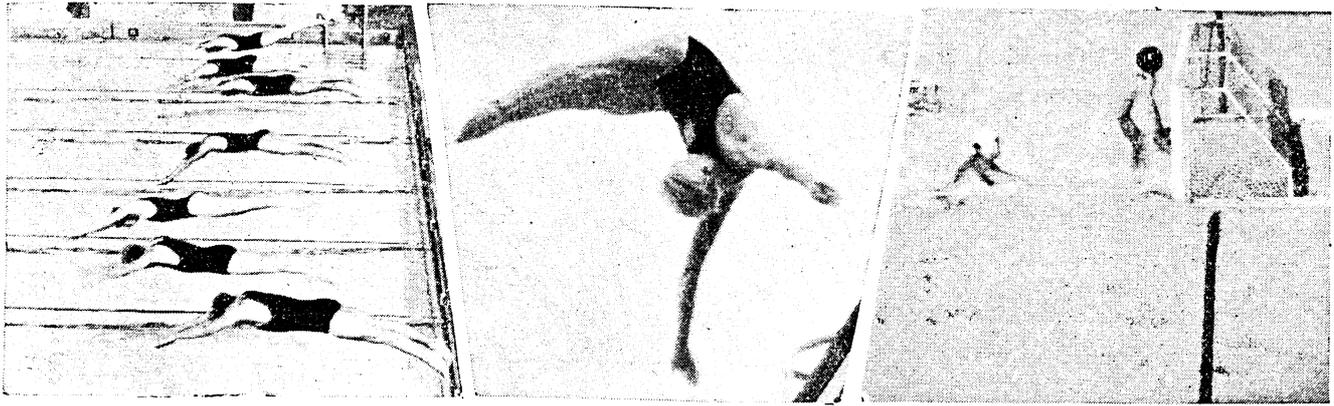
御 不 幸

濱名灣游泳協會長鈴木忠藏君は同地方に於ける水上競技發展のため盡粹され幾多の優秀選手を輩出させたが、一方遠州織物販路開拓の使命を以て昨冬以外海外を歴訪してゐた所旅行中糖尿病にかゝり去る二月六日歸朝神戸にて加療中十六日に死去された。

又かつては極東選手として大阪、マニラの各地に於て戦ひ、高師卒業後は神戸商大豫科の先生として活躍されてゐた田中慶雄君は風邪が本で去る二月十三日大阪三島郡阿武野村の自宅に於て逝去さる。

二十五傑に入らざるも注意すべき選手

100米自由形



指 導 欄 水 球・飛 込・競 技

水 球 理 論 の 研 究

時 任 嚴

第一章 緒 論

一 科學的研究の必要

水球も他の競技と同じく進歩するに従つて確かに科學的構成を持つに至る。例へば此處にフライン・プレーが行はれたとする。洗練されざる目で見れば、そこに残るものは單に「好プレーであつた」との印象に過ぎないであろう。然しながらこれを物理的・心理的に分解して検討するならば、そのフライン・プレーも依つて來るべき原因があり、稀に見るとも云ふべき美事なプレーも教へ方如何によつては何人も爲し得べきことを知ることが出来る。俗に云ふ試合巧者についても同様なことが云ひ得るであろう。我々が眞に競技を理解せんがためには、そこに展開する好きプレー、悪プレーを物理的・心理的に分解して、何が故にそれが美事に爲し得られたか、何が故にそれが圓滑に運び得ないかを知る必要がある。斯くして好プレーの依つて來るべき原因をたずね、悪プレーの悪き所以を明かにし、これを首尾一貫した體系として纏め上げる時に、競技は始めて科學的構成を持つと云ふことが出来るのである。

競技は一面に於て確かに經驗を除外しては進歩は望まれない。然しながら經驗にのみ墮するならば思はぬ迷路にさまよふに至るであろう。此處に競技が科學的態度による理論の研究を必要とする理由が存するのである。競技に於ては經驗と理論とは車の兩輪の如く、その何れを缺いても健全なる進歩は望まれないと云ふべく、又一方から云ふならば幼稚・蒙昧な時代には經驗にのみ依頼する傾向強く、進歩發

達するに従つて科學的且つ組織的に體系付けられて行く傾向がある。

斯くして理論が經驗と平行して研究されるに至るならば、天才的競技者にのみ許されると思はれるプレーも總べての競技者に行はれるに至り、又稀にのみ見られる好プレー或ひは巧妙なる試合振りも總べての競技者によつて當然行はれるよになつて、競技は所謂頭腦的プレーと云はるゝものに滿されるに至り、競技者にも觀衆にも益々興味深いものとなる。

水球に於てもこの科學的研究が重要であることは云ふを待たない。殊に斯技に於ける後進である我が國の水球にとつて此の事は特に重要である。即ち我々は進歩せる歐洲の水球より種々の技術を輸入すると同時に、現在世界の最も進歩したと云はれる水球が如何なるものであるかを科學的に研究し、又今後如何なる方向に進歩して行くであろうかを検討して日本水球が最短距離を歩んで彼等に追付くべき方法を講じなくてはならぬ。現在日本人の新人が水球の練習を始めて數年後の日本の第一線に立ち得るに過ぎないにかゝらず、洪牙利の新人が同年月日の練習によつて世界の第一線に立ち得る理由を考へる必要がある。無計畫に過ごしては我十年進めば彼も又十年進むであろう。歴史の力は勿論偉大である。然しながら科學的研究と周到なる計畫はその歴史をさへも屢々征服したではないか。我々は須らく科學的研究により世界水球の最高峯たる洪牙利の水球の如何なるものであるかを學び、又彼等が如何なる方向に進歩しつゝあるかを研究して最短距離を通つて彼等に追付くべき方法を講ずる必要がある。

故に本稿に於てはその第一歩として送球の原理或ひは人の動きと送球との關係の如き基礎的問題より研究を始め、これを除々におし進めて水球に於ける定石的動きの計畫的連鎖である所謂フォーメーションの検討よりチームの訓練指導にまで筆を運びたいと思ふ。勿論淺學なる筆者には水球の理論を科學的に體系付けるが如きことは固より望めないが、これが同好の士がこの大事業を完成するための一助ともなることを希望して、その材料を此處に羅列するわけである。

尙ほ一言したいことは斯くの如きことを研究する場合には常に攻防兩者の力量が略々同等なることを前提とすべきことである。即ちAとBが相互にマークし合つてゐる場合を研究する時には、原則としてのこの兩者力量が略々同等なることを前提とするのでなければその研究は價值少ないものと云はなければならぬ。一方の速力、耐水力が優つてゐることを前提としての攻防方法の研究は全たく特殊なる場合にしか通用しない。故に我々が我々の研究を普遍的且つ合理的ならしめるためには、常に双方を同力量と假想して検討し、然る後に特殊な場合に及ぼして行くことが必要である。

二 水球競技の特異性

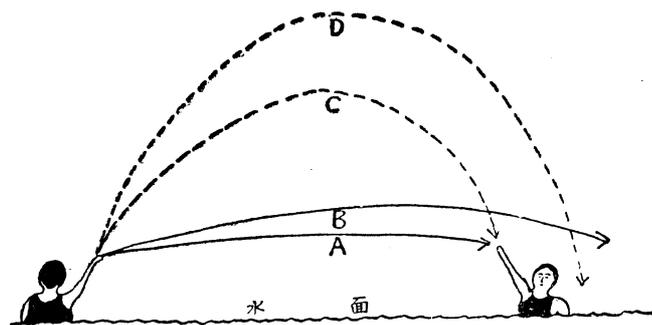
水球に於ては送球せんとする競技者の目と、その球を受けんとする競技者の水上に現はれてゐる頭とが共に低い水面の同一平面上にあつて、他競技に比して距離速度の測定が非常に困難なることは注意する必要がある。故に如何にして距離速度の測定を正確ならしめんかと云ふことは水球に於ては最も重要な問題となるのである。次に水球は水中に行はれる關係上、他競技に比して競技者の動きが甚だ鈍い故、送球の速度は左程重要ならず寧ろ受ける人に扱ひ易い送球が最も尙ばれる。送球の研究を始めるに當つて我々は先ずこの二つのことを頭に入れておく必要があろう。

第二章 攻撃に於ける動きと送球の原理

一 送球の原理

A 送球の速度、ループパスなるべきこと。

ループ・パスとは弧線を描く速度の緩いパスのことである。送球は總べてループ・パスでなければならぬ。何となれば圖の如く(AとCは正しい狙ひ)スピード・パス(實線)は僅かの狂ひでもBの如く目



標より遠く飛び去るに反してループ・パス(點線)Dはの如く同じく狂つても目標の近くに落ちる。即ちスピード・パスよりも狙ひの狂ひが少ない。特に距離の測定が困難なる水球に於てはこのことは重要視する必要がある。又ループ・パスは圖でも明かである如くボールが高い所を通過する故途中で敵にカットされる恐がない。然もパスを受ける人にはそのボールはスピードがない故扱ひ易い。又水球に於ては競技者の動きが鋭からぬ故、球を目的の所に早く送るは左程重要ならず、扱ひ易すきを第一とすべきは前述せる所である。故に水球の送球は總べてループ・パスを用ふべきである。然して我が國の競技者はパスが強過ぎるために起る失策多きにかゝらず、これを悟つてゐないようである。

B 停止競技者への送球

一、送球の目標は受ける人の一搔の内に。

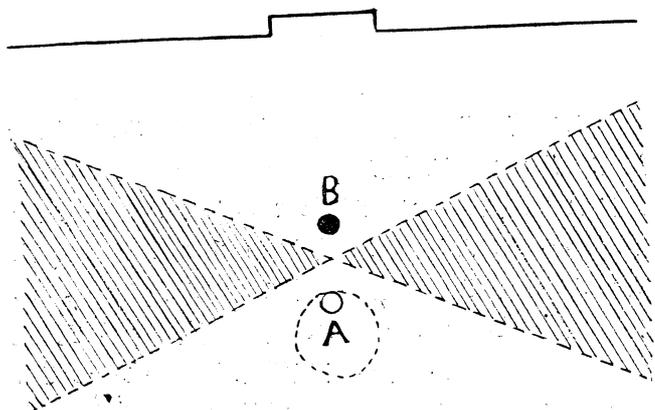
如何なる場合も送球は受ける人に近く落さなければならぬ。出来るならば水に落さずに送る人の手から受ける人の手に直接渡るのが理想で、少くとも一搔で手を觸れ得る範囲内に落さなくてはならぬ。球を保持し或ひは支配することが攻撃に必要な第一条件であつて、一搔きの範囲外に球をおくことは折角の球の支配權を放棄する恐がある。何となればAに渡さんとして送つた球が若しもAより離れた所に落ちたならば、その球はAをマークする敵Bに奪はれなかつたとしても他の敵に取られる恐が甚だ多い。故に送球は必ず受ける人の一搔以内に落すべきである。然してこの觀念は我が國水球競技者には未だ不足してゐるように思はれる。

二、ノーマークの停止競技者への送球。

水に落さざる手から手への送球を理想とす。

三、マークされた停止競技者への送球。

圖の如くマークされたAに送球する際は點線の圓内(一搔の内)がAの確實なる支配下、銳角P.O.Q.がBに對するAの勢力範圍、黑影内はAとBとの勢力競争地域、残りのB側がBの勢力圏であり、従つて停



止してゐる A にパスせんとするならば理想的には點線圓内少なくとも P.O.Q. 角内になすべく、それ以外の所に送球するは敵である B に味方支配の球を献上することを意味する。

以上のことは説明の要なき自明の理であるが、我が國の大部分の競技者がこの明白なる原則を無視してプレーするが故に、切角味方支配下にあるボールが中斷されて敵に奪取される場合が起る、味方の勢力圏に球を送らずして敵側に投げ込み、然もこれを味方に取り取ることを強ひる如きは無理でなくて何であろう。これが所謂悪い意味の強引であり、合理的なるプレーとは正反對のものである。去るオリンピックに於て洪獨の攻撃が何の淀もなく圓滑に行はれ、固くマークされてゐるにかゝらずボールを支配するや、味方の手から手へと當然の如くに渡つて行つたのは、彼等の個々の力量が優れてゐたばかりでなく、その送球が總べてこの原則に適つてゐた故である。我が國の總べての競技者がこの初歩的ではあるが然し基本的原則を判然と認識するに至るならば、良きパスが未だ未だその數を増して、ゲームの内容も變化を來すにちがひない。

四、普通の送球と停止前衛への送球との差異

停止前衛は主に停つてゐる球を扱はんとするものであり、その他の競技者は動いて扱はんとするものである。故に前者には頭上手を延ばして扱ひ得るものが理想的であり、後者にはマークの反對側稍前方一搔進んで扱ひ得る送球が最も適當であることは前述の通りである。停止前衛は斯かる送球によつて上はリレー・シュートによつて脅かし、又は一旦空中で球を受け一呼吸抜いてシュートし、或ひは下に落した後鋭く一搔動いてシュートし、若くは良い位置に出た味方にパスする等、その場合に應じて最も良き方法を選び得る故、防禦側はその何れに備へるべきかに迷つて困惑するであらう。上述の如く普通の送球と停止前衛への送球とが異なるべきことは注意する必要がある。然るに我が國に於ては當然必要なるに

かゝらず純然たる停止前衛は存在せず、従つて前述の差異は未だ理解されてゐない。

C 動きつゝある競技者への送球

一、受ける人に近く。

特に前衛の混戦中の送球はこの必要がある。

二、ノーマークの時は一搔眞前に落ちる如く。

球が多少でも横に外れては其を扱ふために速力が鈍る故、眞前に落さなくてはならぬ。ダツシュしてゐるそのまゝのスピードで扱ひ得る如き送球が最も良き送球である。

三、マークされつゝ動いてゐる競技者へは唯一點あるのみ。

前衛のパス交換による攻撃に用ふる送球は殆んど總べてこの場合で最も數多く起り、然もこの際の良き送球は甚だ難かしい。前の場合と同じく重要なことはダツシュして來るそのまゝの速度で扱ひ得る如き送球でなければならないことである。故に全然横或ひは後では不可であり、それかと云つて眞前では並んでマークして來る敵に奪取される恐がある。故に斯る競技者への送球は唯一點即ちマークする敵の反對側稍々斜め横前一搔きの所唯一つである。これ以外の所に球を送つたのでは最も良き状態即ちそのまゝのスピードで扱ひ、且つマークする敵からも安全であることは出來ない。前衛同志のパスの交換はこの唯一點に送球することによつてのみ圓滑に行はれ得る。我が國に於ては未だこの點へ正確に送球する競技者は見當らないが、それよりも如何なる點を狙つて送球すべきかを知らなく、唯漠然とその邊に送球してゐる競技者が多いのではないかと思はれる。

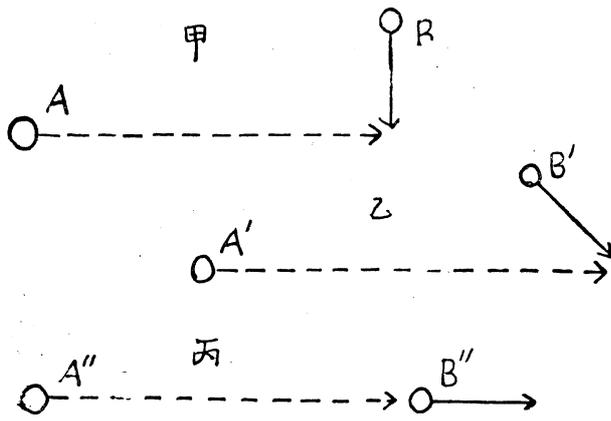
四、ゴール前の特殊な場合。

敵ゴールの前を鋭く横切る味方がゴール前の最も適當な所（停止前衛がフロートすべき邊り）に急に止つたその瞬間にミートするようパスする場合は、停止前衛への送球と同じく空中で最も手易く受け取り得るものでなくてはならない。この如きパスと動きは日本では未だ全然行はれてゐないが、去るオリンピックに於ては我々は洪獨のこの動きによつて非常に惱まされたことを付け加へておく。

D 人の進む方向と送球との關係。

兩者の交はる角が直角に近い程パスは狙ひ易くこの角が小さくなるに従つて狙ひ難くなる。

この際最も重要なものはパスを受けんとする競技者の速度を知ることである。この速度を無視して正確なる送球は望まれない。然してこの速度は甲圖に示す如く B の進む方向（實線）と送球の方向（點線）が直



角に交はる時は A は直ちに B の速度を知る事が出来るが、乙圖の如くその角が小となる時は甲圖に比して其速度を知り難く丙圖の如く、兩方向が一致する如き極端なる場合は B'' の速度は A'' にとつては全く認め難い。然も水球は他競技に比して距離速度の測定は非常に困難である。故に正確に送球せんとするためには甲圖の如く人と球との動きの関係を直角に近くせしむることが理想である。

又このことを送球を受ける側から考へる必要がある。如何なる競技者も競技中常に球が如何なる所で如何に動きつゝあるかを知つてゐることを要するが將に送球を受けんとする競技者にとつては特に此の事は必要である然して前述の如く送球の方向に對して直角に近く動く時はクロールのフォームそのままに常に球の在所を見つゝダツシュし得るであろう。故に此の際送球が多少不正確であつたとしても、その球の空中に在る時より既に其不正確に處する方法を講ずることが出来て、其に依つて破綻を來すが如きことは少ない。然るに兩方向が一致する如き時は球を受けに歸へる時を除いては、球よ見るため後を振り返れば速力が殺がれ、速力を出さんとすれば後から來る球が見えず、従つて充分の攻撃効果を擧げ得ないのみでなく、送球が足らずして後に落ちにかゝわらずにダツシュし続け、其處を敵に乗せらるゝ如きことが往々にして生ずる。これを要約すれば兩方向の交點が直角に近い時は、送球せんとする側には距離と速度の測定が易しい故正確なる送球が可能となり、又受ける側には常に球の動きを見ることが出来るため、不正確なる送球さへも支障なく處理出来るのであつて、これらの理由により兩方向が一致する如き動きは原則として不得策であると云ひ得られる。前衛のパス交換の如き比較的混雜してゐる所に行はれるパスは、絶対にこの原則は守らなければならない。球が自己の附近に來たにかゝわらず氣が付かずに平然としてゐるが如きは、この原

則が守られてゐない證據であつて、洪獨の競技者には絶対に見られなかつた所であり、我が國水球競技者にして若しこの原則に従つてプレーするならば凡送球・凡プレーは非常にその數を減するであらうと思はれる。但しバックがダツシュしてキーパー或ひは他のバックより送球を受けドリブルにて突進せんとする時は、この原則の例外に屬する。この際はおほむねダツシュするバックの前面は廣く開けて、他の競技者のゐない場合多く又送球する側にとつても慌てずに狙ひ得る時であり、前述の如き不利よりも一刻も早く敵陣に突入することが有利さが大きい場合であるからである。

毎度の事ながら原稿の締切期日が近づいて鶴岡編輯主任に原稿の督促されると、兎角原稿より頭の方がカキ易い松澤主事、大きな體を少し遠慮させながら『今日も忙しくて、遂いに書けなかつた。鶴岡君に合せる顔がない。穴あらば入りたき心地だ』と述懐するを、傍に聞く事務の大木君、『どの位の大きさの穴を掘つたらいいでせうか』アナ、カシコ

× × ×

午前中人の少ない山王のスケートリンクでギツチャンギツチャン滑つてゐる人がある、誰かと思ればデンマーク體操は吾等のトレーナー柳田亨氏（人呼んでギツチャン）であつた。

『デンマーク體操程うまくいきませんね』と言へば『どうも……是れで始めてから三時間目ですよ、實は九ツになるうちの子供と一時間滑つて見たところ子供は上達が早い、とてもうまくなつて了つたので、これは子供に牛耳られてはいけなないと實は子供に内緒で三時間通つてゐるわけですよ』とのこと——是は坊ちゃんには内緒にしてやつて下さい。

× × ×

紺色のジャケットをカレッヂ・カラーの蝦茶で縁つたユニホームを着た一團がゾロゾロ伊勢丹スケートリンクに押掛けた。氷の上に乗るまでは何處のスケート・チームの練習だらうかと一般の人は道をひらいた。

所がそれは水泳部のユニホームを着た早稻田の水泳部合宿の連中で、氷の上でも横になつて手を用ひないと具合が悪いらしい。大勢滑つてゐる中で轉がつてゐる人は必ず紺色のジャケットを着た人ばかり見物人が『あゝ、あそこに長く轉んでゐるのが入江君か、あの手摺を磨いてゐるのは牧野君だ、あそこをチョコチョコ急いで行くのはきつと短距離の高橋君だらう。』

水泳選手に必要な補助運動に就て(二)

醫學博士 金子 魁 一

補助運動推奨の理由は前號に述べたが、然らば如何なる種類の運動を行はしむ可きか。

- (一)精神を爽快にする運動
 - (二)關節運動を完全にし、筋肉を強靱にして耐久性を養成する運動
 - (三)内臓を強する運動
 - (四)全身の均衡的發達を來たす様な運動
 - (五)綜合神經を發達せしめて巧緻性を増進し以て身體各部の運動の連絡を完全にする運動
- 等を顧慮して適當之れ等を配合する事が必要だ。

然らば如何なる種類の體操が此目的に適するか？

(一)體操の種類、フォーム

(二)動作、モーション

の研究、撰擇が必要である、從て斯研究の前提として水泳動作に就いて研究を常に怠つてはならぬのである、然るに前述の如く此點に於て、私は不幸にして今年度開催された大競技會に於て各地から上京せる選手の水泳動作を研究する機會を得る事が出来なかつたから茲に新研究を述べる事は出来ない事を遺憾とする。

(一)體操の種類、フォーム

器械體操、チェストウエート、繩とび、メデシンボール其他種々のスポーツをトレーニングとし行ふ事は前述の如くである。

又徒手體操の場合であつても如何なるフォームの式を採用すべきかは可なりの考慮を要する事であり且水泳の動作を能く研究の上で之れに適合したものを撰ぶ必要は勿論あるが、同じく水泳の補助運動でもあつても前に述べた様に種々の場合があるから、其目的に適したる種目を撰ぶべきは勿論である、前章に述べた如く此點を考慮して、選手諸君が冬眠状態中に勵行すべき種目を柳田氏と共に研究撰擇したのである、其他の場合に行ふべき體操のフォームに就いては他日に譲る事とする。

(二)動作、モーション

一般に行はるゝ體操のモーションを分けて見ると

(一)制動性動作

(二)非制動性動作

の二種に分つ事が出来る、此中制動性動作といふのは、從來の體操の様に呼稱毎に動作を止めて行はるゝものを云ふ、例へば臂を伸ばしたまゝ水平の高さ

まで、上げて次に原位に復する様な場合に(一)で臂を擧げてそこで一寸止め(二)で原位に復して又止め更に第二回の運動に移るのである、斯の如く制動的に行はるゝ動作を生理的に考察して見ると、運動中の動作を急に止めると運動神經と筋肉とが強く興奮する事を要するので、此れがために身體の勢力の消費高が著しく増加するのは已むを得ぬ事である、此種の動作は從來の體操に最多く見受けられるものであつて、一般筋肉薄弱者、などには適當した動作であるが、水泳選手の運動として適當であるか否やは批問であつて、彼のワイスマユラー等が輕卒にも我體操を評判したのは、此點に誤解が存して居つたからではあるまいか、此動作はエネルギー損失量が大であつて、工場體操などには不適當である。

(二)非制動性動作

といふのは、常に反動、慣性、身體一部の重さ等を利用して呼稱毎に停止する事なくして行はるゝ動作を云ふのである、かゝる動作は比較的消費せらるゝ體力エネルギーの損失少なくして、擧げ得らるゝ効果は可なり大である、水泳トレーニングとしては、かゝる動作より組立てられた體操が最優秀なるものと稱すべきである、今實例を擧げて解説する。

(一)振り動作、伸したる臂を頭上まで振り擧げて、其頂上に達した場合、此臂の有して居るのは位置のエネルギーなのであつて、運動のエネルギーは零である、次で全然力を抜くと臂は其重さに依つて下り垂直の所まで達した時には位置のエネルギーは零であつて、運動のエネルギーは其極に達して餘力によりて尙後方まで振り越し、次で其反動で再後より前へ向かつての振子の運動が起る、此時僅かの力を補給すると再び臂を頭上まで運ぶ事が出来るのである。

此動作に就いて考へて見るに、前者と反對に動作を止むる事がないから、そのために費さるゝエネルギーは全く節する事が出来得るし且、之れを繼續するには僅かに前方振り上げの際に補給せらるゝ少量のエネルギーにて充分である筈である。

(二)回轉動作、サークリング、臂を後から前へとグルグルと回す動作が其好例であつて野球投手のウィンドアップは其一例である、此時もエネルギーの関係は全く「振り」の場合と同様であるが、此際には尙必然として遠心性の作用が起つて肩胛部に作用

して、有益なる効果を與ふる事を忘れてはならぬ。

(三)弛緩動作(レラクセーション、又はアウス、ロツケルング)所謂新式體操時にルードリツヒボーデ氏の體操に見らるゝ動作であつて、從來の體操とは全く其趣を異にする、例へば臂上直立の姿勢で兩臂を頭上に擧げて直立せしめ、「始め」の號令で力を抜くと臂は下降して振子動作を起して自然に停止する。此例に見るがが如く此動作を起すためには費さるゝ運動のエネルギーが殆無いと云ふ程である、從來斯の如き動作は、殆無価値なきものとして顧みられなかつた様であるが、それは大なる誤りである、此動作は、筋肉を伸展して其過度の收縮状態から之れを救ひ速かに疲勞素を運び去る作用がある、しかも此動作をするために疲勞を増す事は殆ない、故に疲勞回復に最適したる動作といふべきである。

(四)律動動作、歩行するときの臂の動作を見ると、一種の「振り」の運動であるが、其他に認めらるゝのは、脚の運動と反對の方向に動いて居る事と其、速さが脚の速さに比例して一種の律動々作になつて居る事である、換言すれば此場合臂の動作は脚の運動から自然に生るゝ律動であつて、無意識的に行はれ之れに要するエネルギーの消費が僅々であつて、疲勞する事が少ない、一般に律動性の動作は能率上有効であつて、然かも精神的にも愉快である、水泳選手の「ペース」向上を計るめには研究すべき動作と思ふ。近時、音楽入りの體操が流行して居るが、此場合なども音楽の「リズム」に動作を合する事は無意義の事であつて、自然に生るゝ動作の「リズム」に音楽が合して行くべきであらふと思ふ。

(五)加速度動作と減速度動作、凡ての「スポーツ」の動作を見るに其運動の速度、與へらるゝ力が常に一定して居る事が殆ない、「クロール」の臂の運動なでを見ても、水を捕捉してからドノ邊で力を加へ、そしてドノ邊で減すべきかゞ、其人の泳法の優劣を判ずる方法と考ひらるゝのである。

(六)伸展動作、身體の運動は筋肉の收縮によつて行はるゝものであり、筋肉は腦神經の命じる所に従つて隨意に收縮するものであるが運動が激しくなるに従ひ、收縮状態も強くなり遂に自個の意志にて制御する事が出来なくなり、此時筋肉に疲勞の度を越して激痛を覺ゆる様になる之れを痙攣といふ、此の豫防又は治療としては其筋肉を伸展さする事が必要である、故に疲勞回復の爲めの體操には缺くべからざる動作である、器械體操や組合せ體操等に見らるゝ動作である。

以上は水泳補助運動を構成するに必要な動作即モ

ーションである、而して之等の動作を適當に組立てゝ種々の體操が生れるのであるが、其組立に就いて二三の注意すべき點を認めるのである、それは

組立上の注意

第一代償運動、一般にスポーツの動作は、限られたる筋群に行はるゝものであつて全身の筋肉が一樣に働くとは考へられぬ、此運動の過不足は其人の身體に異常を來たすものであつて、之れがスランプの原因たり得るのであるから、之れを豫防するには其運動に參與せざる筋肉即拮抗筋を働かす事が必要だ、かくの如く行はるゝ運動を代償運動といふ。

第二綜合神經を發達さする運動

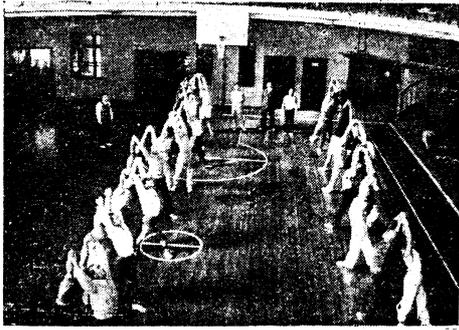
筋肉關節は理想通りの發達をしたからといふて、之れを司配する神經が鈍であつては、所謂うどの大木であつて「スポーツマン」として決して向上する事は出来ない、水泳動作を見ると臂は能く水をかいて居り、脚のビートングは理想的であつても其綜合が悪いと能率は決して擧がらない、況んや水泳には呼吸の仕方まで加はつて可なり複雑な運動になつて居るから之等の運動に對する神經司配の鍛練が必要である、クロールの如きは六回のビートンクと二回の手の「かき」との綜合運動である、決して單なる連合コンビネーションではない、足の六呼稱の間臂の二呼稱が腦に於て整理され、綜合さるゝのである。

此の綜合運動は平素、體操に依つて養成する事が出来るのである。

第三、他動運動、之れは二人以上組合みて行はる運動、例へば角力、柔道などに見らるゝものであつて、之れを分けて

(イ)受動運動

(ロ)反抗運動 との二とする、前者は他から力を加へて貰ふたり、又はマツサージなどを受くる事も此の部類に屬する、反抗運動とは自分に加へらるゝ他の力に反抗し之れに打勝つて行はるゝ運動である、流れに溯つて泳ぐ場合などは水力に反抗して行はるゝ運動と見らるゝのである、此種の運動は力を要する事かなり大ではあるが勢力を勞する事非常に大である、併し筋力を増すにはよい運動である、此點から考へると水泳や水球などに必要な腕關節の力を養成するには、腕角力などは最良の反抗運動であらうと思はるゝのである、尙申述べたい事もあるが、後は他日又記述する事にして擱筆する、問柳田君の所述をよく玩味して見るがよろしい、尙本問題に就いての御質問は水上聯盟か又は Y.M.C.A 體育部内に御申越しありたい。



水泳補助運動の實際

第十回オリンピック 柳 田 亨
水泳チームトレーナー

以上金子博士、松澤學士兩氏の述べられた理由から、この運動を實際に移してみると次の如くなる。勿論之れは現在も研究續行中のもので完成したものでなく、漸時改良して行きつゝあるもので、その點一言お断りして置く。

實施上の一般的注意

一、繼續に實施すること

冬期シーズンオフに於ける運動として、この補助運動を行はんとする場合は、必ず日々定量的に繼續することである、現に各校の選手諸氏中にもそれぞれ合宿なり學校のジムなりでコーチの監督の下に何らかの方法で運動をしてゐられる向もあり、この冬中屢々清川、河津、高橋の諸選手とも私共のジムで御會ひしてゐた位であるから、有力な選手達がシーズンオフの運動についても相當關心を持つやうになつた事は確かであるが、何れにしても困難はあつても、少しづつでも毎日定量的に繼續するやうに心懸けて貰ひたい。

二、運動數とシリーズ

ラヂオ體操の様な體操の方から條件づけて行ふものは一シリーズを十二の運動で、一運動を何回行へと言ふやうに指定出来るが、水泳選手へ對する補助運動の場合は、全くその點は指定出来ない事情が多いのである、即ち選手には一人一人の個人性あり、種類別、距離、經驗等の差異あり、同じ平泳でも鶴田義行氏と小池禮三氏とでは脚のモーションのメソッドが異なる等衆知の事實である、それに對して満足な補助指導を與へやうと思ふなら、體操もシリーズから離れてヘッドコーチに一任するのが理想的である、但し地方に居られて補助運動を知りたいと思ふ方の爲め「水泳」を通して御紹介するため便宜上下圖の三シリーズの取り合せを作つて見たのである、運動そのものが普通と違つて練習困難、且つ誤り傳へられ易い性質のものであるから、凡そ三つの

グループを

- A、簡單なるもの(自一至十二)
- B、稍複雑なるもの(自十三至三十二)
- C、複雑なるもの(自三十三至五十一)

に分ち、程度により、どれをやつてもよく、一運動の回數は、體操といふからには左右二回以上操りかへさねばならぬことは勿論であるが、進歩程度により八乃至十六回どまりでよいのである。

三、監督を要する場合

選手が自分の泳法或は身體運動の上に著しい缺陷を見出して、之を冬中に矯正しやうといふ、一つの目的を狙つて、この補助運動を行ふ場合は、申すまでも無い事だが、自分獨りでするよりもコーチングスタッフに見て貰つて、その監督の下に行ふのが間違いない道である、しかし適當な人を得ない場合とか、既に缺陷の程度がコーチにより明かに指摘されてゐる場合等は鏡の前にて注意深くやれば自分獨りでもやれない事はない、山登りスキーの大家各務良幸氏は曾て、左へ廻るクリスチャニヤが不得手であつたのを、一ヶ年間左脚のみを用ひて自轉車乗りを試みて後、遂に左脚の力と巧緻性とを増し左クリスチャニヤが出来、左右平均したと言つて居られるが他の運動を代用してオフシーズンの矯正を行つたよい例である。廣義の拮抗的の矯正は下圖の 3、6、8、22、37、38 等を利用するのが便利である、其他スポーツの利用も可である、また選手に有つてならぬ臂や脚の動きの左右不平均は、吊環、鐵棒、棍棒、メデイシボール等の器具を應用しても、自から補助することが出来る、メデイシボールとチェストウエイト及び繩跳び運動の方法は五十二圖以下を参照せられ度い。

四、記録保持者が實施する場合

選手の内でも、當時記録を保持してゐる選手が、冬中補助運動を受ける場合は、細心な注意が必要で、之れもヘッドコーチ、運動醫師、トレーナー等に相

談して慎重にやるべきである、その選手は、その身体が記録を出し得るやうに發達してゐるので、下手な取り扱いをして、切角苦心して得た筋肉其他の調子を破壊してはならないのみならず、しかも調子の向上までも目指さなくてはならない、斯ふなると醫藥のやうに、その選手だけの體操の處方箋が必要となつて來るのである。

五、シーズンに入つてからの運動を如何するか

水泳季節に入つてからの運動にはまた別の方法がある、冬期の補助運動が効果あつたからといつて、これを繼續することは、無意味にして苟る害が伴はないとも限らないのである、シーズン中の水泳選手に課する補助運動は、冬期シーズンオフの補助運動の中から、主として水泳に参加する筋群の鍛練になる體操を抜き、却つてこの主動筋（本誌二十二號金子博士述、二十四頁）に、伸展、代償、他動等の運動を加へて、廣義の疲勞回復（本誌二十二號二十二頁、松澤氏説）を行ふべきで、ストレッチングエキササイズ程度のものでよいのである。

六、關節の可動性の調節

シーズン初期とか、病氣休息の後の場合等は、身體の訓練が全般に充分でないので、關節筋肉が硬直してゐて、關節の可動範圍は甚だしく限定されてゐる。このときは自己の可動極限まで關節を運動したら、後は反動を利用して、最も完全に弛緩状態に移ることが肝要である、斯く反動を利用して行ふときは、關節を傷めずに除々に、運動の範圍を増し、可

動性を擴張するに効果があるもので、水泳選手は、殊に關節を無理せず可動性に富む體格を作り上げて行かねばならぬのである。

七、振動運動の應用

補助運動中の振動的動作の部分は、伸した時計の振子のやうな動作を行ふ、即ち臂の場合は、上から振り下すときは、筋肉と關節とを弛緩させ重力を利用して樂に下し、上けるときは反動を利用して、之に少しの力を加へることにより、所定の置位へ移すのである、常に一動作の反動が次の動作を惹起する心持ちで圓滑に反復する。

八、硬直、緊張させること禁物

特に制動々作と指定してない運動には、全身を、ぎこちなく、しやちこばつて、融通も氣かないやうに、几帳面すぎる行ふことは禁物で、張りつめずに伸展を行ひ、急速に屈曲を行ふ事が必要である。

九、代償的に行ふこと

實施者は常に代償の運動を忘れてはならない。右へ屈げたら左へ同じ回数、前へ屈げたら後へ、伸展したら屈曲するといふやうに、交互に代償的運動を怠らないことである。クロールや平泳の選手は、背筋の伸展が常に行はれるから、補助運動の内、其の拮抗運動の脊柱の前屈動作の行はれるとき、眞に心持が好いものである。

扱て運動の實際に就ては、詳細なる説明及び寫眞を下記の如く加へて置く。

A 簡 單 な る も の



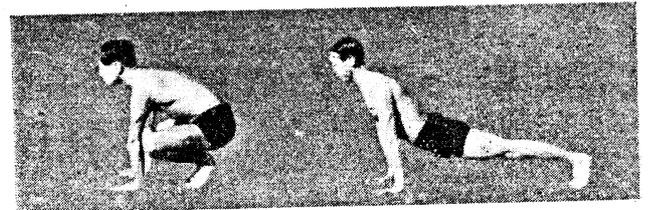
1



2



3



a

5

b



4



6

1、足をつけた直立姿勢で上へ跳び揚る、このとき上體は極めて樂にしてゐる。

2、手頸即ち腕關節の運動であるが、各々の手に棍棒(各一封度)を握り、腕關節の廻轉により棍棒が數字の「8」を畫くやうに振る、これは棍棒がなくても行ふことも出来る。

3、臂の旋廻であるが、野球のピッチング練習のときに豫備に反對に臂を振り廻すときのやうに、肩胛關節から臂全體を伸し乍ら自由に振る、片手を振つてゐる間は、他の手を腰に固定して置く。

4、膝の屈伸の運動で、まづ踵を擧げると同時に

膝を半ば屈げる、次に膝を伸し踵を下して元に戻る、あまりゴツゴツやらず軟らかにやる。兩手は垂れて軽く腿の上に置く。

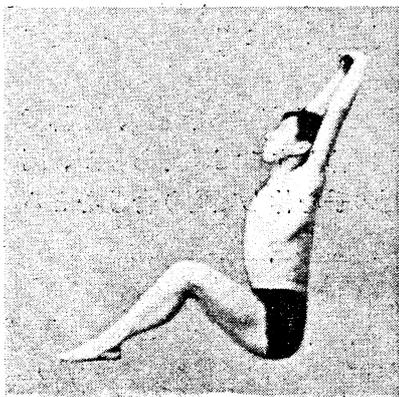
5、上肢と腰の運動で、手を床について蹲まる、兩脚を揃へて、後へ跳んで伸したり、屈げたりする。

6、大腿の伸展と腰の運動で、まづ一方の足を斜め前へ出す、次に出した足の方へ上體を腰から下屈した姿勢で、スプリングと稱して、下方へ體を彈力的に屈伸をする、兩手は樂に伸して床へ流して置く、このとき兩膝を屈げないことが大切である。

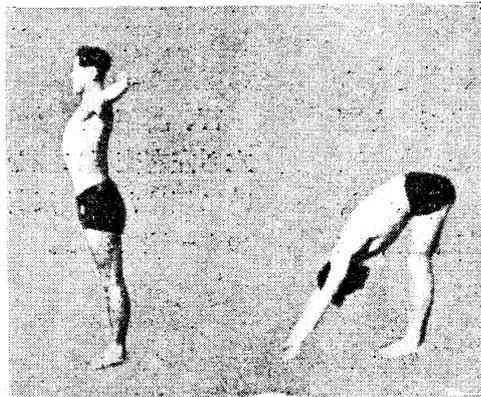
7、腹匍ひに臥して足くび(足關節)を握る、兩臂



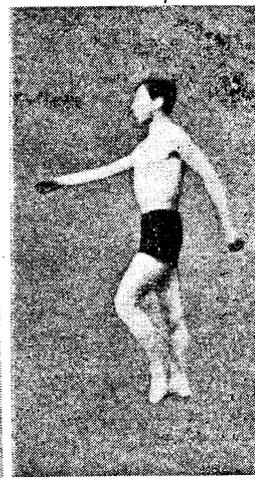
7



8



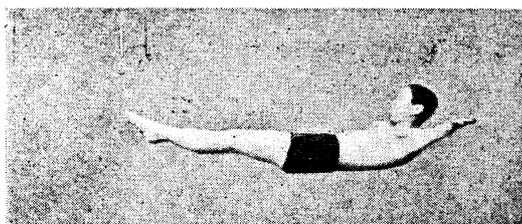
10



11



12



9

を引き締めて、胸、腹、大腿の伸展を行ひ、後に弛める。

8、胸廓の運動、膝を軽く曲げたまゝ脚をなげ出して坐り、兩臂を頭上に伸して上で組む、運動は胸を前へ突き出すことであるが、之れもスプリングで臂を後へやる度に胸を突き出すやうにする、但し頭または顎が突き出易いから出さぬやうに氣をつけること。

9、體の前面の筋の運動、十字に仰向きに臥る、運動は單に、兩臂、頭、兩脚を同時に擧げたり下したりするだけであるが、之れは制動性運動として行ひ、擧げたとき出来るなら二、三秒間そのままの位

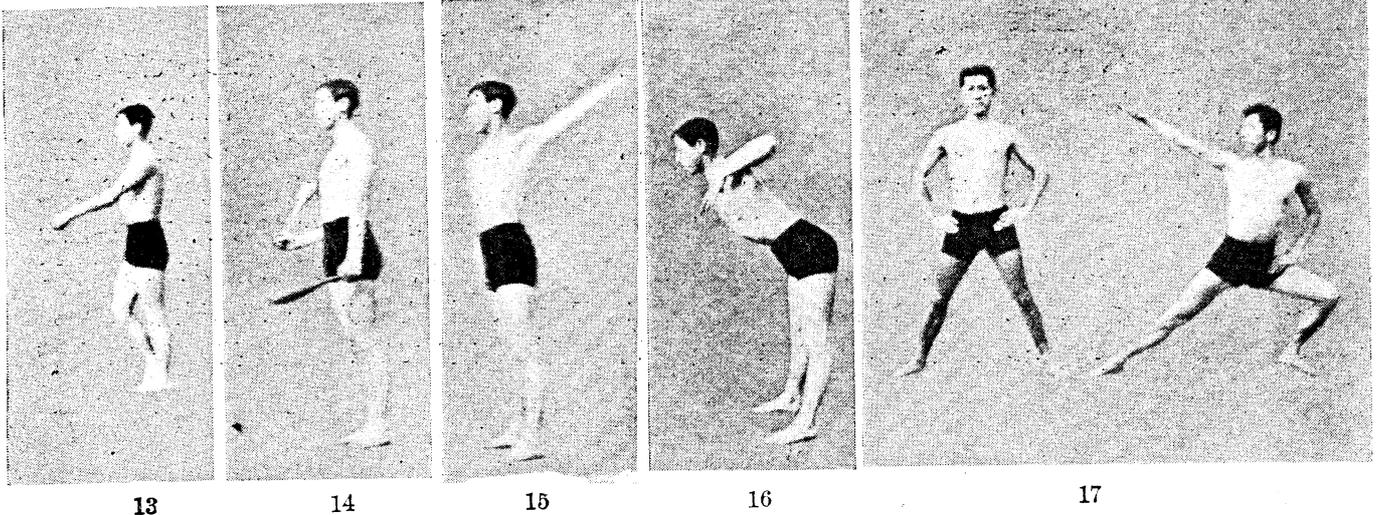
置を保つやうに練習すると一層よい。

10、腰及背筋の運動、直立して、臂を前へ擧げて次に側方へ開き、次に前を通して體を下屈すると一緒にその手を床へつける、終つたらまた元の通りの跡を通つて始の姿勢にかへる。常に膝は眞直ぐ伸じてゐること。

11、身體を整へるための運動で、普通のあし踏みであるが、足の先は床から離さないで、踵を擧げるだけである。

12、深呼吸、直立して、兩臂を體の側へ開いて、肩を後へ落し胸を張つて吸氣をし、次に呼氣をし乍ら、手を下腹の前へ重ねて全身を弛緩させる。

B 稍複雑なるもの



13

14

15

16

17

13、前記11、に同じ

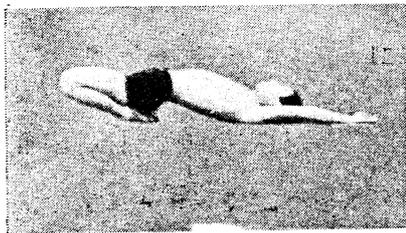
14、前記 2、に同じ

15、前記 3、に同じ

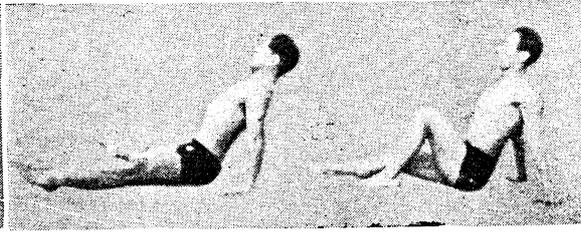
16、肩胛部の運動で且つ胸廓を広める運動である
 兩臂を平らに屈伸して振るのであつて、先づ脚を開いて立ち、腰から上は前傾の姿勢をとる、動作は四つで成り立つてゐて、一、臂を前へ揃へて伸す、二、平らに肘關節から屈けて手を肩へ近づける、三、元

の位置へ伸す、四、兩側へ開く、而して最初のやうに前に伸した姿勢へ戻るのであるが、二と四の場合だけ動作を停止せず振動々作にて反動で元へ戻るのである。

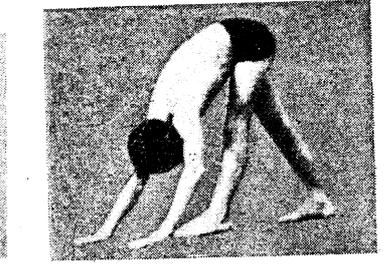
17、脚部の運動で之れは制動運動である、開脚で立ち左右交互に膝を屈伸しするだけであるが、同時に屈けた膝の反対側の手を伸して均り合ひをとるのも一法である。



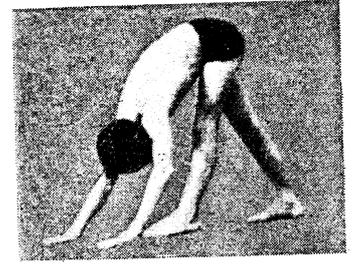
18



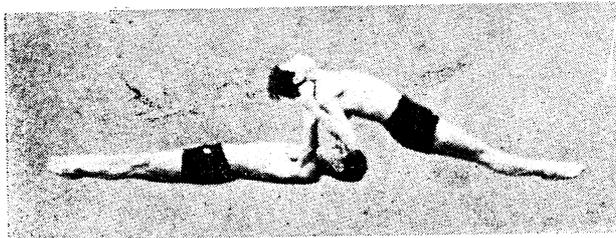
19



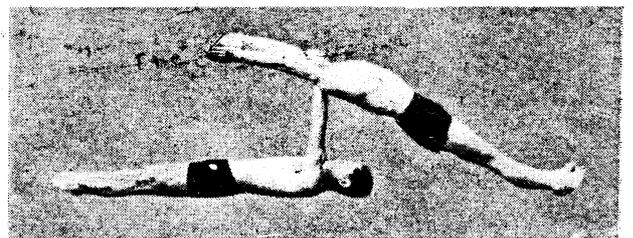
20



21



a



b

22

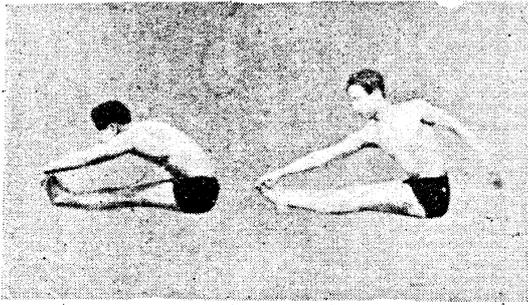
18、腰と脚との伸展運動で、短坐した姿勢から體を後へ倒して、床へ仰臥する。運動は膝を床へついたり離したり試みるだけのことであるが、よく利く伸展である。

19、脚の伸筋を働かせ腹部筋を使ふ運動で、手を床に突いて、脚をなげ出して坐り、脚を伸したまま開いたり閉じたりする。

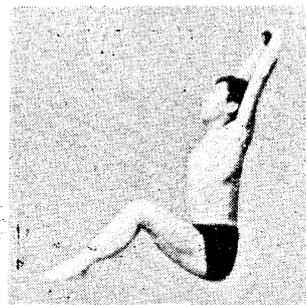
20、上と同じで、交互に膝と股關節を屈伸する。

21、前記 6、に同じ

22、上になるものは、頸、胸、腰椎前の運動となり、下で幫助するものには臂の伸筋を強める良い運動となるものである。先づ圖のやうに助手は仰向に臥し兩手を重ねて垂直に伸し、上になるものは助手の手の上に枕するやうに仰向けに臥る、運動はa、の位置から上下共に肘關節を屈けて b、のやうにしてまた a、のやうに戻ればよいので、何れも重さに負けて落ちるやうなことがないやうに努力しなければならない。



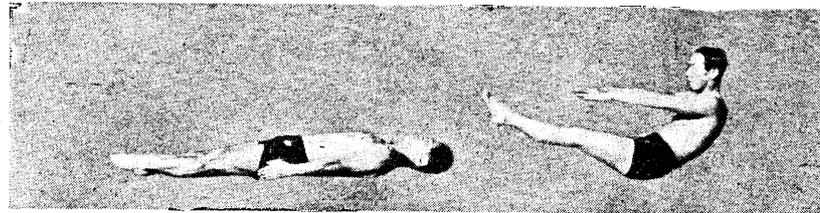
23



24



25



26

23、前下屈の運動、脚を前へ投げ出して坐り、19の場合のやうに手を後で床へつけてゐる。運動は床につけてゐる両手を離して、前へ持つて行き足先を越へて不踏土へ手を觸れて元へ戻せばよいので、これも膝の伸展が必要である。

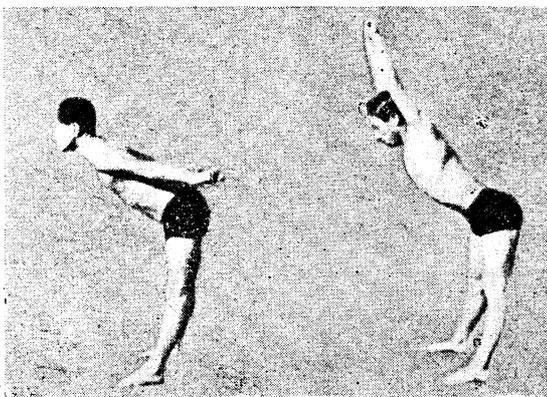
24、上記と同じやうな運動を、左右交互に片手づつ前へ出すやうに行ふ。

25、前記 8、に同じ

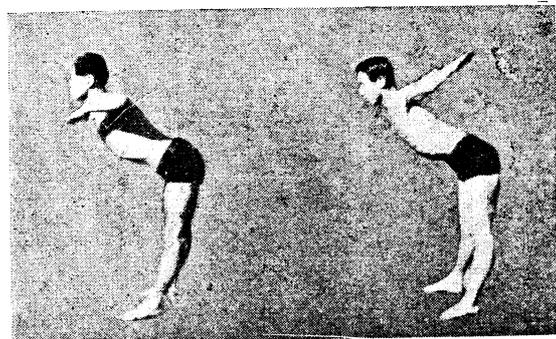
26、主として腹の運動で、a の如く仰向けに臥し

てゐて、b のやうに起きて制動的に數秒間その位置を支へて元へ戻すやうにする、頭も脚も手も餘り擧げ過ぎないやうにする。

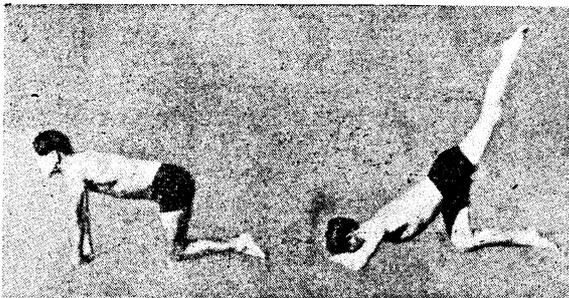
27、胸椎、胸部の伸展で受動的運動で、シーズン中に行ふ運動として好い例である。脚を揃へて前へ投げ出して坐り両手は頭上へ組む、助手は背部からその手の間に頭を通し、片膝と手掌とを背中にあて、後上方へ引き乍ら胸の伸展を行ふ、緊張、弛緩交互に行ふ。



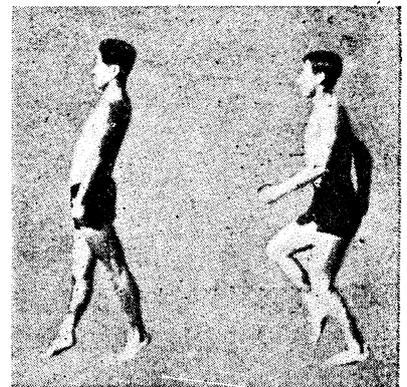
28



29



30



31

32

28、臂の振動運動で、開脚で立ち、腰から上體を前傾し、兩臂を前から上へ振動する。

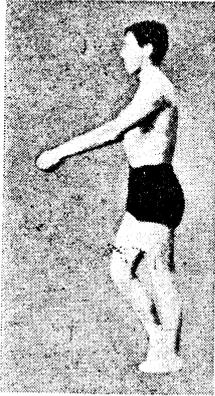
23、前記16、に同じ

30、臂の伸筋の運動で、手先を揃へて床につき、膝をついて跪く、運動は肘を屈げて頭を床へつけて片脚を伸し、元へ戻すことを繰り返す。

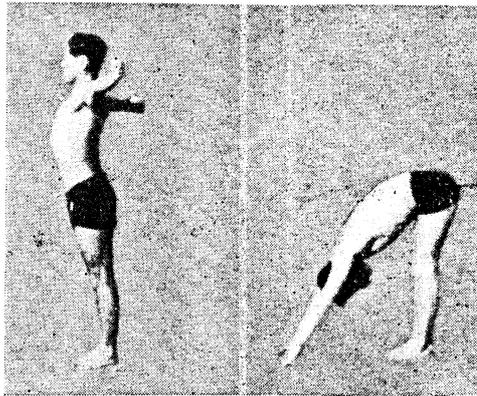
31、身體を整へる運動で、トウタッチと稱して、跳躍しつつ、片脚づゝ交互に前へ出して、爪先を床へつける。

32、同じく整へるため、駈け足のあし踏みを一つ處で行ふのである。

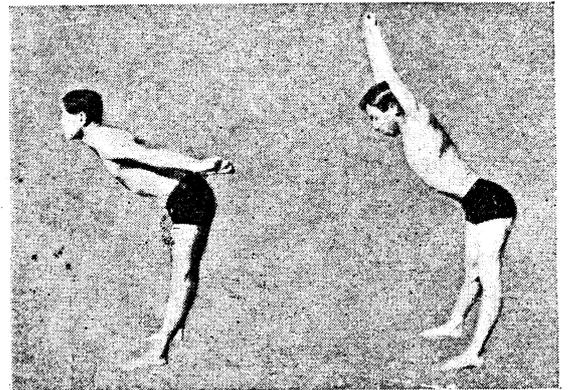
C 複雑なるもの



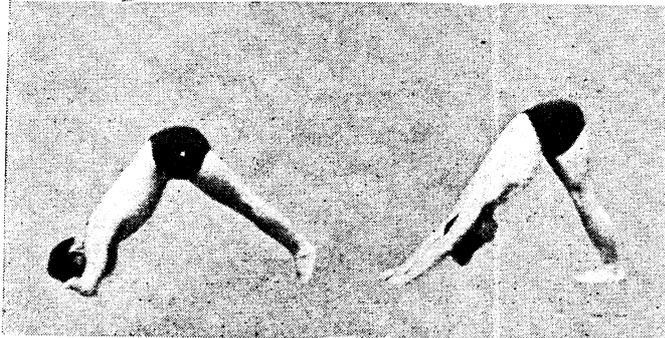
33



34



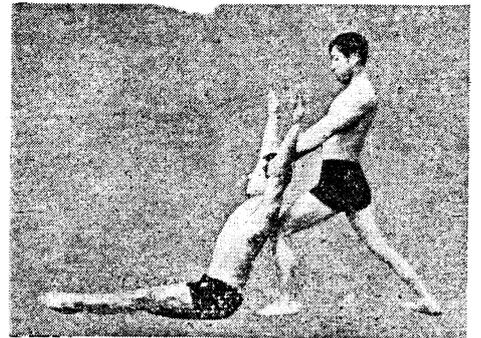
35



b

36

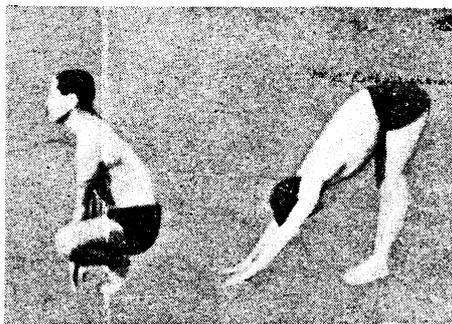
a



37



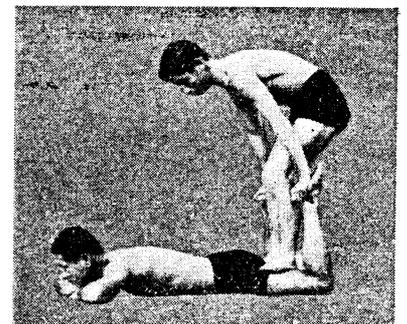
38



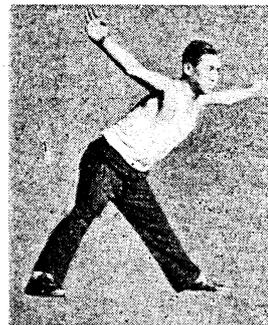
a

39

b



40



41

a



b

33、前記11、に同じ

34、前記10、に同じ

35、前記28、に同じ

36、臂の伸筋と、肩胛部の鍛練で、a、の如く腰を屈げて、手と足とを床について臥し、運動は、兩肘を屈げて床へ頭をついたり肘を伸して元の位置に戻つて、肩を下へ沈めたりするのである。

37、前記27と同じ姿勢をとり、助手は臂を内側からとり、後下前上の順に旋廻させる。殊に後のときに強過ぎないやうに注意して行ふ。

38、前記27、に同じ

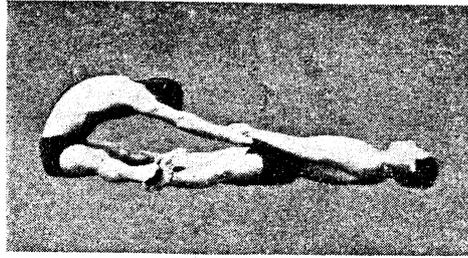
39、膝と腰との屈伸の運動、膝を折つて手を着いて蹲み、運動はこの姿勢とbのやうに膝を伸して下屈し手を前へつく運動とを繰り返す。

40、受動運動で大腿を揉む運動である。腹匍ひになり膝を屈けてゐる、助手は不踏土で、大腿の上へ乗り相手の足の裏を支へて、芋を洗ふ時のやうに兩足で踏む。

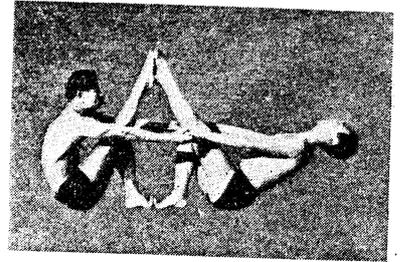
41、股關節の伸展運動で、開脚してaのやうに兩手を側へ擴げて前傾姿勢をとる、次に足關節を支へて握り頭を床へつける。



42



43



44

42、急激な腹筋の運動、仰向きに臥してゐて、急に「く」の字なりに起きる、但し腰と両手先とでのみ支へて立つのである。

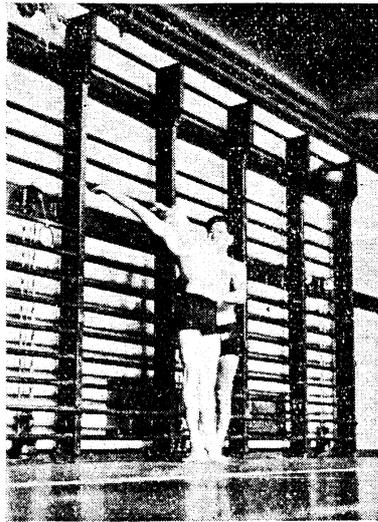
43、組み合せの下肢の運動で、股を擴げて兩人向

き合つて坐り、互に手をとつて、一方へまた他方へ後倒する。

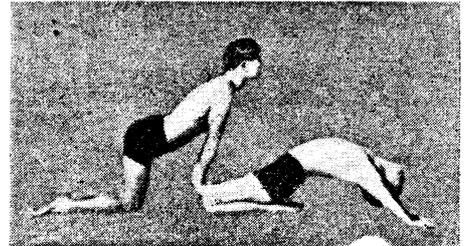
44、上記に似た組合せで、脚を横を開く代りに、上へ伸して行ふ。



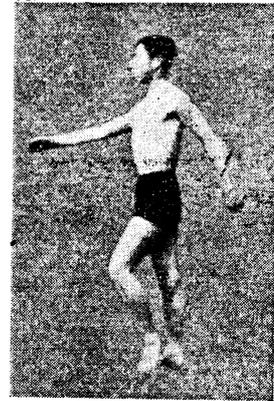
45



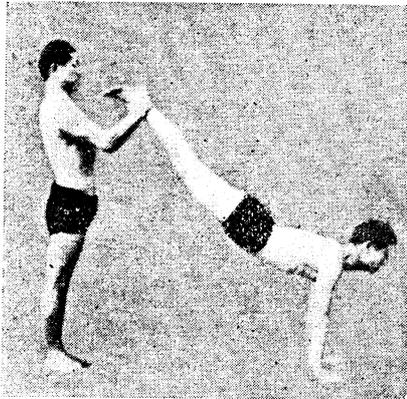
45



47



50



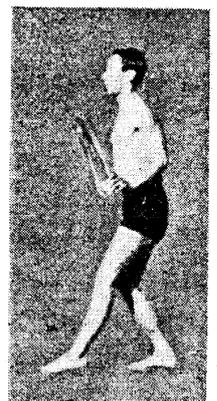
46



49



51



52

45、肋木を利用するの運動で、肋木へ向つてあぐらをかいて坐る、助手は肋木へ手と足を支へ乍ら尻を相手の背にあてがひ、下へスプリングで押へつける。

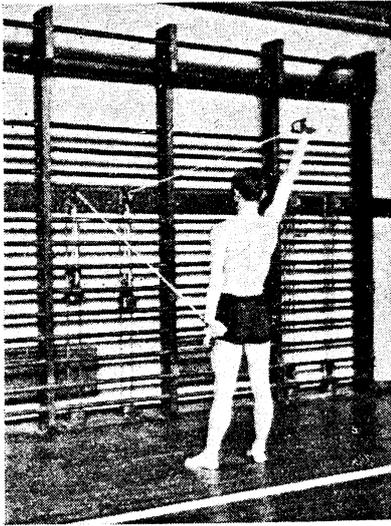
46、反り橋屈曲運動で、爪先で立つて、両手を肋木へ支へ、胸部で反り橋のやうに屈曲する、これを助手が片手を下から背部へあて、他方の手を下腹部へあてがつて、下の手で上へスプリングを行ふ。

47、後へ倒す運動で、二人向き合つて坐り、先づ一方から、後倒するのであるが、相手は膝の上へ手をあてゝ乗りかゝるやうに重しになる。兩人交互に之を行ふ。

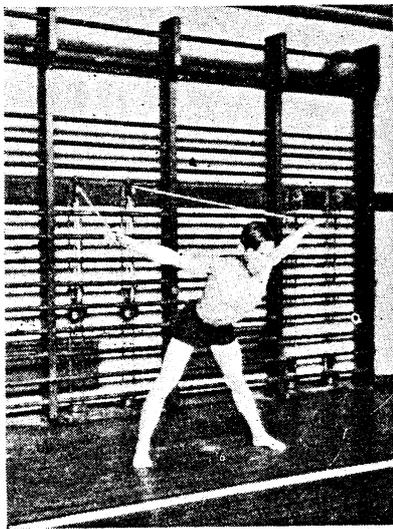
48、腕關節を丈夫にする運動、手押車のやうに圖のやうに二人組み合せて下のものが手で床を歩くのである、但し助手が下のものの歩く速力より速く押すと、下の者はつまづき腕關節を傷めることがある。

49、跳躍の運動、膝を屈けた姿勢から急に膝其他の伸展により高く跳躍する。

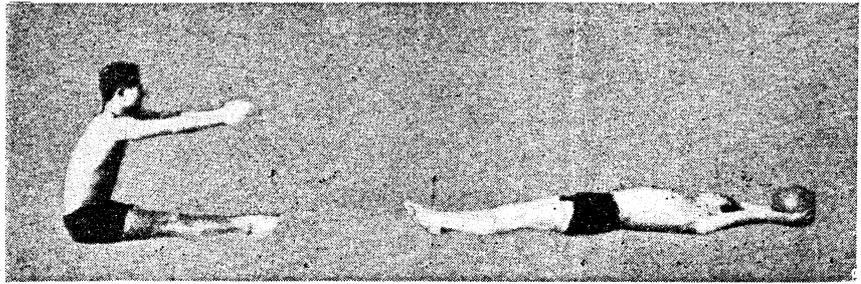
50、前記11、に同じ



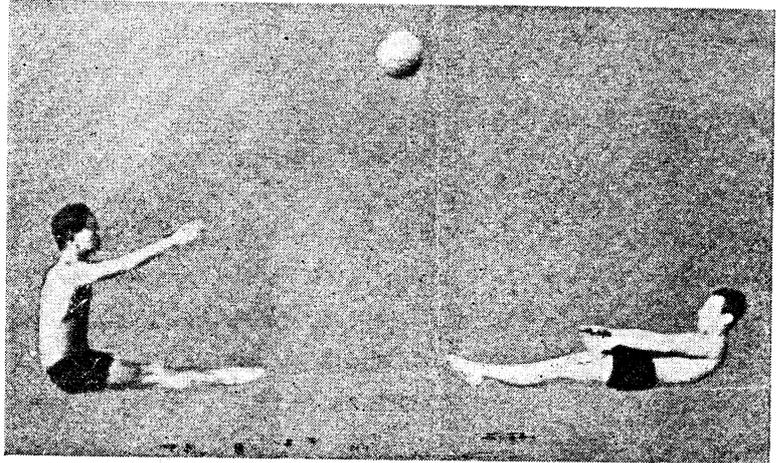
53



54



55



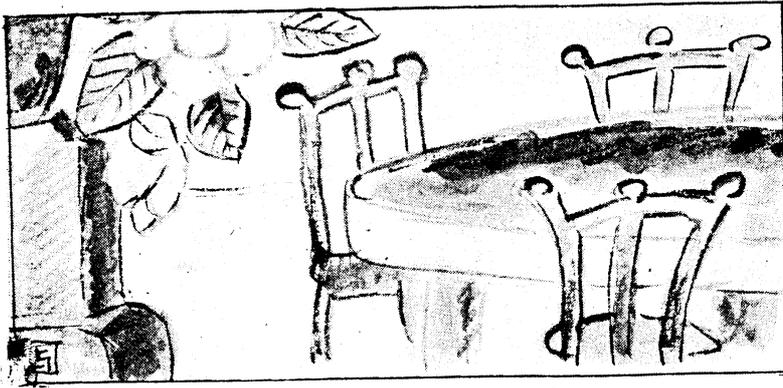
51、前記12、に同じ
 52、縄跳び運動の圖。
 53、54、チェストウエイト運動の圖。
 55、aとb、メデイシンボール運動の圖。

此の程、前畑嬢の二百米四百米五百米平泳の世界記録を記念して母校椛山女學園で記念講演が行はれた、その記念品としてFINAのデイプロマを圖案化した瀟洒なシガレットケースを聯盟の末弘會長及び田畑氏、松澤氏に寄贈されて來た。ところで煙草を喫まない松澤主事

『困つたなあ、シガレットケースを貰つても、ヨシ、デア、ひとつ前畑嬢の世界記録を記念して煙草を喫み始めてやらうか』それから聲を落して『それに瘦せるタシになるかも知れん』

よく申せば大國主命の鎮座まします所、通俗に云へば安來節の發祥地出雲の地にあつて種牛の検査にくさつてゐる林正之君、夕方になると自轉車を驅つて勢よく町の方へと走る。彼氏曰く『俺しや行く時は一遍も轉んだ事はないが、歸りには夜中に必ず二三回は轉ぶ』と、彼氏町へ何しに行つてゐるでしょう。

標準泳法主任小松崎三次君は、先日良縁あつて小林と改姓したが、先頃眞夜中に市中を歩いてゐて非常警戒に引かゝつて、赤と間違へられてさんざん油を絞られた。警官が一番あやしいと思つたのは、洋服のネームは小松崎、外套には小林とあつたので、『僕近頃結婚しましてへ、、、』と辯解して漸く放免された。近頃は三越の貴金屬部に勤務したし、ここん所小林君萬歳である。貴金屬の御用はどうぞ小林君に、但し何にも知らんとは本人の告白。



競泳を語るの會

昭和八年十二月二十一日

日本水上競技聯盟事務所

出席者

第十回オリンピック ヘッドコーチ	松澤一鶴
第九回オリンピック ヘッドコーチ	宮畑虎彦
第八、第九回オリ ンピック選手	齋藤巍洋
第十回オリンピック 競泳主將	高石勝男
第十回オリンピック アシスタントコーチ	野田一雄
第十回オリンピック 水泳チーム監督	田畑政治
日本水上競技 聯盟編輯部	鶴岡英吉

平泳

足の動作

宮畑 僕は平泳の足は屈げて引きつけた時多少上つてゐる方が良いと思ひます。引きつけて平に後に返すのではなくて、クロールのスクリームーションと同じやうに、少し上から下の方へ、そしてハート形に扇つた方がよいと思ひます。この夏鶴田君にこの事を聞いて見たら、自分は平にやるつもりであると云つた。それで実際に鶴田君に泳いで貰つて足を見たのですが、平なのは左の方ばかりでした。鶴田君は今日は調子が悪く、特に左足はうまく行かないと云つてゐました。

野田 それは二通りあるのではないのですか。平にして行くのと、どちらから云へば扇るやうにして行くのと。

宮畑 僕は内地の人々の泳は暫く見なかつたですが、善悪の問題は別として、屈けた時少し上つてみて、それから下に扇る方が唯好きです。今日葉室の泳を見たのですがやはりそうでした。

野田 初めての人に教へるのに、扇るやうな形と蹴るやうな形とどちらがよいでしょう。

松澤 其問題はどちらにしても、大した違ひはないかと思ふ。其人の癖で、その人に備はつた性質と云ふやうなもので極つてしまふので、足をすつかり縮めて蹴る運動を中心に速力を出すと云ふ方法で行つたならば、平泳競泳の問題として、足の甲を使つても足の裏を使つても大した問題ではなく、出来ないとしても害はないと思ふ。唯それでなしに、蹴ることを中心にしないで扇る方を中心に考へる人があつたら、結局スピードとしては餘り出ないではないかと思ふ。

宮畑 蹴ることを根底にして、鶴田君のやうに平に蹴る人でも、足尖が上つて來て多少斜向きになるのではないかと思ふ。

鶴岡 それでは只今から競泳についての座談會を開き度いと思ひます。競泳についてこうして皆で話合ふ機會は今迄一度もなかつたのですが、今度滿洲の宮畑君も上京中だし、先づ今回は今迄オリンピック大會にコーチ或は監督として行かれた人々に御願ひした譯です。どうか忌憚なく十分に話合つて頂き度いと思ひます。

さて競泳と申しましてもクロール、背泳、平泳とあるし、それぞれの泳法の技術や練習法競技法等隨分問題がありますし、その中どんな小さい問題を捉えても二時間や三時間では議論が付きなまいと思ひますが、今回は先づ第一回として、競泳の技術を一通り御話し願ひ度いと思ひます。そして今後又このやうな座談會を催したり、或は實際活躍してゐる選手諸君の技術に對するヒントも聞き度いと思つてゐます。それでは平泳、背泳、クロールの順で御願ひしたいと思ひますが、平泳をやられたのでは宮畑君一人ですが、宮畑君から平泳の脚の動作について説明して下さい。

高石 扇る方と蹴る方とどちらが力強く水を押すかと云ふ問題になると、僕はそんなに變りはないと思ふ。ピッチと云ふ點になると扇る方は非常に遅くなるが。

松澤 僕は扇る方は非常に弱いと思ふ。横泳の扇足ならスピードも出るけれ共、兩足を扇ると云ふことは、競泳では餘り考へないでよいぢやないかと思ふ。ラーデマツヘルの大きく開く泳と小池の餘り開かないで蹴る泳と比較して見ると分ると思ふがね。

野田 蹴る方の泳では、最後に行つて足が開いた儘の人があつたが、最後にはびつたり揃えた方がよいと思ふ。

松澤 効果から云へば大した違ひはないけれ共、最後の僅かの力迄使ふと云ふことであつたならば。

野田 小池の蹴りは小さいけれ共最後にはピッチリ合つてゐる。

松澤 天性平泳の蹴り方がよく出来ると云ふ人は問題はないが、平泳の足の動作を教つて、足で旨く水を引つかけること、即ちよく蹴ることの出来ない人にどうして教へたら一番有効でしょう。

宮畑 日本泳の觀海流をやつたものは、割合に要領を覚えるのが早い、水府流等の扇足からのものは餘程練習しないと中々出来ない。

松澤 平泳の足は、暖簾に腕押しと云ふわけで、力を入れてもうまく水が引つかゝらない。これは齋藤君から教はつたけれ共、手を使はないで足だけで泳ぐことは比較的効果があると思ふ。この足でうまく水を蹴ることが出来るやうになつたら平泳としては一番必要な條件が備つたではないかと思ふ。

齋藤 イルデフオンズはペースの練習等はやらないうで、足だけの練習をやつてゐた。これで手足を使つたのと同じ位のスピードが出る。蹴るにしても、扇るにしても最後のフィニッシュを旨く蹴れるアームレスブレストをやらないと覚えられないと思ふ。

宮畑 僕は初心者教へる時に「平泳は足ばかりで泳ぐことが出来るやうになつて、それに手を加へて行くことが一番理想ではあるが、そう十分練習してゐる時間がないので、練習の順序のみを追つてやる」と説明しておいて、陸で十分體操で動作をやり、次に水に入つて手を伸して顔を下げて足だけで泳ぎ、自分で一二、一二と勘定しながらやらせます。

松澤 そう云ふ方法で一通り泳げるやうになつたとして、次にスピードを問題とした時にどうしても足が引つかゝらない。僕自身も未だに引つかゝらない。これは競泳をやらせる場合にはどうしても體得させなければならぬし、これを旨く體得させるこつ

だね。之を自然に會得する迄放任しておくか、旨く引かけることを教へる方法はないかね、之は可なら苦しんでゐる問題だが。

宮畑 この夏女學校の先生達を教へたが、皆扇形に開いて後に扇つて兩足が合はないで止つてゐる。それで、そう扇るのではなくてハート形に足の尖が動くんだと説明したら大分會得が早かつた。

平泳の形は大體出来てもスピードが出ない人があつた。そう云ふ人は足の動作が何所かで止つてしまふ。それでそこを止めないでやらせ、又一方力を抜いてやることを一緒に注意する。今一つは力を入れる時機が問題だらうと思ふ。ぐつと曲げてから力が入る時機、蹴り始めの時機を注意してやる。もう一つ氣をつけなければならぬことは、慣れた人の泳ぐのを見ると樂に無雜作に泳ぐ、それでこの泳を見る初心者は無雜作にふわつと泳ぐらしい。吾々も最初はこつこつ無茶に力を入れてゐたのが自然にスムーズになつたのだらうと思ふ。それでうんと力を入れて蹴つとばせと説明してやる。

高石 初心者を教へると、足を引きつける時に兩足の足の裏を合はして引つける人が多い。そうすると引きつけた時に足尖が開かないし、膝が下り、腰が浮いて蹴られない。そう云ふのは踵をつけて足先を開くやうにと云ふと直りますね。

松澤 僕はこれについて次のやうなことを旨く説明出来たら、案外早く蹴ることを覚えるぢやないかと思はれる。即ち足の縮め方と、それから蹴り始めの所と、蹴る途中から合せる迄の早さのコントロール。靜かに足首を柔かにして引きつけて来て、最後に十分縮めた所で足首をひらりと返し、足の裏で蹴飛ばして合はず呼吸だけれ共、掴んだ時は柔かくお仕舞を強くしてやると云ふコントロールが出来れば、きつと旨く行くと思ふ。

齋藤 僕は初心者を教へるには、最初浮を持たせて足のキツクの練習をやらす。最初は旨く扇られないが、段々足に水が引かゝるやうになり、之で五十米百米足だけで泳がす。今度は浮を段々少さくし、足のキツクのみで平泳の體形が出来ると練習さす。

腕の動作

鶴岡 それでは腕の動作について御話し願います。

松澤 僕一つ腕で感じたことは、初心の人或はスピードの出ない人の腕を見ると、手を前に出して唯左右に掻き分ける。そして左右に掻き分けさへすれば手の役目は済んだと思つてゐるらしい。實際よく利くと思はれる手を廻して胸の下に納める迄の間、即ち足の抵抗に打ち勝つだけの手のパドリング、エ

フェクトを奏する所は流してしまふ。

宮畑 手は最初は利かないと思ふが、僕は可なり開いた所から肘が曲る所だと思ふが、鶴田君は自分で苦心して感得したのがフィニッシュに力を入れることで、それより前の方は留守にしてフィニッシュのみに力を入れるやうになつた。それで極東大會で失敗した。フィニッシュは勿論大事だけれ共一番利くのは矢張りその前だと思ふ。

松澤 前と云ふのは。

宮畑 角度で云つたら開いて四十五度位からフィニッシュに移る間だろうと思ふ。

松澤 平泳の手も肩の眞下、其邊を搔く時にくりりと輪を描いて元へ返す迄の間全部が利くのだから矢張りクロールの時に肩の眞下を搔くのが一番効果があるのと同じ結果になるのではないかと思ふ。

手を前に出して之でからだ全體の浮きをとることを問題外にしたならば、平泳競泳の場合は手を横に開かないで眞下に搔くことも出来るぢやないかと感じてゐる。

宮畑 浮がなければね。

松澤 其の方を旨くコントロールし、首が潜らないやうにすれば手はもつと強く搔く事が出来ると思ふ。

齋藤 イルデフオンズの泳はそうですね。

松澤 あれは殆んど眞下の膀胱に付けてしまふ。

高石 僕は學校にゐた頃勝田君と議論したことがある。勝田君は浅い位に水面に並行に搔くのが有効だと云ふし、僕は深く下に搔く方が餘計有効ぢやないかと二人で議論した。何故僕が極端に下に搔くことを主張したかと云ふと、イルデフオンズの泳を見てからです。

齋藤 あれはクロールのフィニッシュと同じに、殆んど股にかき付けてゐる。

高石 イルデフオンズを見て下に搔くのが有効だらうと眞似をして見ると、搔いた瞬間にからだ浮いてしまひ、次にどかんと沈んで旨行くかない。

宮畑 クロールだと片手が水上に來てゐるからよいが平泳ではバンスがとりにくい。

高石 眞下に搔くのは體形が崩れるので、多少下加減に横に搔くのと、浅く横に搔くのと二つあるが何れがよいかは議論の餘地があると思ふ。

松澤 勿論下に搔いたら上下動するけれども、搔き始めに旨い所へ持つて行くと、割合に旨行くぢやないかと思ふ。結局平泳には横に搔く方法の外に下に搔くやり方もあることを一般に考へて貰ふと餘程違ふだらう。

宮畑 僕は説明する時に、四十五度位に両手が開いて搔き始める時に、横に開いた指を眞下に持つて來るやうに云ふと深く搔くやうになる。

松澤 僕の云つてゐるのは少し空想めいてゐるけれども、もつと極端にした場合に蛙足を使ふ諸手抜のやうなブレストをやる天才が出るのぢやないか、これは五十米や百米は有効かも知れないと思ふ。

宮畑 そんなことを考へて、いろいろインチキな平泳をやつて見るけれども、どうも足と調子が合はない。

手足の調和

鶴岡 平泳は今話された手足の運動の調和が最も困難であり、泳をスムーズにするか否にかゝる問題と思ふのですが、この手足の関係について御話し下さい。

宮畑 それは頭を何時上げるかと云ふ問題だが、伸す時は手足共に一緒に伸びれば、あとは各人の調子で多少は違つても差支ないと思ふ。

宮畑 初心の人は兩方一緒に伸すことがむづかしい。足が伸びる時に手が伸びると、縮む足が利いてゐないから後はどうともならぬ。

松澤 平泳の手足の関係を分類すると、手足が同時に働くのと、交互に働くのとあると思ふ。勿論何れも完全に同時或は交互ではなく、色々の段階はあるが、交互の方の代表は小池、鶴田で、同時の方はイルデフオンズが代表してゐる。イルデフオンズは鶴田、小池には負けたが僅か五分の二三秒の差だから二つのやり方があると考へてよからう。

宮畑 イルデフオンズの泳は足が伸びてゐる間に手のフィニッシュを搔くのはクロールと同じやうに大體交互になる。足は先に蹴つてしまふ。そして手を搔く、手の利く所は大體交互ですよ。

松澤 オリンピックへ行く時船が一緒だつたからイルデフオンズと之について話した。自分の方法は腕が非常に強い人でないと出来ないからフィリッピンの人々にも獎めないし自分一人である。然し腕の強い人なら出来ると思ふ。小池君や鶴田君のやうな泳も出来ると思つて、かなり立派なフォームで泳いで見せた。

宮畑 手足の関係が多少づゝちがつてゐて、兩方の合はないのがある。

松澤 色々の種類があるが、僕は結局、完全に交互に泳ぐことを模範にし、標準としてやる可きと思ふ。其の方が得だと思ふ。

齋藤 この手足の調子を覺えるにはやはり手を前に伸し足ばかり蹴つて進み、相當スピードが出るや

うになつて、足のスピードで伸びてゐる時に手を搔くやうにした方がよい。觀海流の奥傳に、手は先に伸ばして、足で蹴り、そこで初めて手を利かして調和がとれると云つてゐるのと同じだ。

宮畑 理想から云へば手足交互でしょうね。

齋藤 それで足だけで進み、手を伸して水をキャッチする。呼吸をするのはキャッチして浮をとつて呼吸し、そしてストロークを軽くやつて終りの方向へと力を入れるやうにすると一番手足の調和のとれたフォームが出来ると思ふ。

松澤 齋藤君の云ふやうに手を餘り使はない足の練習はたしかに効果があるね。

野田 何時か松屋の展覽會に出した、平泳の模型は非常によく出来てゐると思ふ。

呼 吸

鶴岡 それでは次に呼吸の問題、即ち何時頭を上げ、何時下げるかに就いて御話願ます。

松澤 呼吸の問題と今云つた手足の關係が合さつたものが平泳の調子を構成すると云つてよいね。

野田 頭を上げるのは手がどの邊に來た時に上げるが理想的ですか。

宮畑 無論初めてでしょうね。

齋藤 キックしてぐつと伸びた時上體が一番水面に高く上つてゐる。そこで手を利した時に……。

松澤 僕は反對で、手を搔き納めかけ位の時、云ひ換えれば足が縮む時に上げる。ブレストは早いスピードと遅いスピードと交互になつて進むから、この一番遅い時になるべく頭を高く上げないで息をし度いと云ふのが僕の理想ですから、初めから體を低く保ち水の中に突込んで行くと言ふ姿勢で行き、呼吸の際も體を上下しないで全體のピッチングを以て行ひ度いのだが、それは二通りありますね。今宮畑君の云つたのは泳の強い人に多い。

宮畑 一般に歐洲選手に多い。代表的と云ふカラーデマツヘルはそうですね。で僕は、足で蹴るのはスピードを得ると共に自分のからだを浮かせると考へた方がよいと思ふ。それで頭を下げるることによつて足を浮かせるやうにした方がよいと思ふ。

松澤 頭を下げると云ふのは——。

宮畑 それで考へたのは、呼吸する時によく見てみると、頭をその儘にして、浮き沈みするのがある。これは潜つてゐる頭を上げるやうにした方がよいと思ふ。

松澤 競泳の平泳はスピードの出た時が一番問題だと思ふ。それで全體が或角度を以て水にふさつてゐる。頭は自然の位置で可なり樂に呼吸が出来るや

うになつてゐるから、僕は出来るならば之も理想だが、頭は絶対に上げ下げしないで呼吸の出来る方法があるのですから、旨く自分で起す波を利用して波の蔭で呼吸すると云ふ方法をとるならば身體は一定の角度の儘で進んで行き得るからスピードとしては得でないかと考へてゐる。

一般に平泳は頭を上げ下げするもんだと云ふ觀念から必要以上に上下する人が多い。その爲にとんでもない調子を崩してゐることを感ずる。フォームの悪かつた時の鶴岡君は極端に頭を上下してゐましたね。

齋藤 僕は鶴岡君の呼吸の際頭を上げ下げしたのはキックが悪かつたからだと思ふ。キックした時からだが前に伏さる。それで頭を上下して呼吸するやうになつてあんな泳になつたと思ふ。キックはクロールの際の體形のやうに、からだをのし上げるやうにしなければならない。

宮畑 鶴岡君の頭を上げ下げしたのは、前に云つたやうにフィニシュに餘り力を入れたために、フィニシュで肩が高く上る。それを下げやうと意識的に努力したので無理に頭を突込むやうになつたと思ふ。

松澤 僕の印象では、身體全體が前に伏さるが、同時に肩をすぼめるやうにし、而も前に出すと同時に頭迄下げる、そう云ふやうな一種の調子をつけ始めてどうすることも出来なかつた。總てが原因になつて、あゝ云ふ調子をつけてしまつたではないかと思ふ。

高石 僕もそう思ふ、からだをつり過ぎたのが根本の原因になつてゐると思ふ。

宮畑 フィニシュの最後をすほめて來て、こゝに力を入れるやうにしたのが原因だつたではないかと思ふ。それでフィニシュに於て肩が高く上つたのでそれを無理に下げやうとしたのが原因であり、極局フィニシュにのみ力を入れすぎたのが根本の原因であるやうに思ふ。

○
此座談會は三時間に涉つて諸君の豊富なる經驗から澤山の有益なことを聞くことが出來た。あとには背泳とクロールが残つてゐるが紙面の都合上遺憾ながら次號に掲載する。



1. **カルトンネ**は巴里で行はれたクリスマス競泳大會で200米平泳に出場したが、当日は氣温頗る低く元氣もなく3分9秒といふ不成績であつた。その後彼はシャルローの25米プールで100米自由形で1分1秒0といふ良いタイムを出した。

2. **ライアン**(濠) シドニーの55碼プールで行はれた880碼自由形で10分32秒4といふ記録を出した。彼が若し完全なフォームを體得したならばチャルトンの濠洲記録10分22秒は容易に破り得るだらうと玄人は見て居る。

3. **濠洲の女子新人** シドニーのモーリス、ミツチエルといふ少女がニューサウスウエールズ選手權大會の220碼自由形で2分49秒2といふ好記録を出した。

4. **ダン、ゼーア**(米) は一時鳴りをひそめて居たが最近50碼背泳で28秒7といふ記録を作つたさうである。

5. **ハンガリーの水球隊** は世界最強のものであるが1933年に行つた45試合中、取けたのは僅に一回で、得たゴール數は373、與へたゴール數は61だといふことである。

6. **レノアー、カイト**(米) はマイアミの55碼プールで行はれた競泳で300碼自由形に3分45秒2、300米自由形に4分7秒2の長水路米國新記録を作つた。従來の長水路記録は300碼3分58秒、300米4分8秒である。

7. **エリナー、ホルム**(米) は最近彼女が競泳を引退するであらうといふニュースを否定し本年度の室内及戸外の選手權に備へて居る旨を述べた。尙昨夏彼女は220碼背泳で2分57秒2といふ長水路世界新記録を作つた。

8. **比律賓競泳界** は來るべき極東大會を目前にひかへて我々の注目すべき所であるが、最近の情報に依ると、第一線に活躍して居るものは前回東京で行はれた當時の人々であつて、此れといふ新人も見

當らないのは淋しい。十月マニラで行はれたリーグ戰の各種目の良記録を擧げて見ると、

50米自由形	ア リ ー	0:27.4
100米自由形	ア リ ー	1:03.0
1500米自由形	キャルウエーイ	22:57.4
100米背泳	クリスチャンセン	1:17.0
200米平泳	アラサド	2:59.2
800米リレー	U. S. T チーム	10:52.4

イルデフォンゾ、デキラン等は本職以外の自由形で第二線に活躍して居る。

9. **濠洲新人ヴオツクラ** 昨年ビクトリヤ選手權の自由形全部に優勝したメルボルンのヴオツクラは最近33碼三分一のプールで100碼自由形に53秒といふ素晴らしい記録を出した。ワイスマユラーの世界記録51秒は25碼プールで作られたのだからヴオツクラは彼に劣らぬスプリンターであらう。

10. **米國新人ピーター、フィツク** 最近米國からの情報に依るとニューヨーク、アスレチック、クラブのピーター、フィツクといふ新人が現れ、100碼自由形51秒4、100米自由形58秒6を出したさうである。プールは何れも25碼ではあるが、濠洲のヴオツクラと共に、日本の選手諸君にとつても一寸手強い新人であらう。

11. **マイオラ、カリリ** は昨冬濠洲に出かけたが、その後、1934年の選手權大會に於て彼はクイーンズランドを代表するであらうといふ公表に濠洲水泳協會は大に驚いて居る。彼は濠洲に來てから見世物的旅行をつとげ、クイーンズランドに落ちつき、本國から歸國延期の許可を得たさうである。

12. 英國の有名なコーチャーであり、又水泳術の國際的權威である J. W. ハウクロフト氏はロスアンゼルスズのオリンピック水泳活動寫眞を見て、日本と米國のクロールは實質上全く同一のものであると云つて居る。

13. **和蘭女子軍** アムステルダムの水泳大會で、

女子400米リレーがあつたが、その中で例のデン、ウーデンは100米を1分7秒³で泳ぎ又、僅か十四歳のリース、マステンブロック嬢は、1分10秒で泳いだ。その他最近デン、ウーデンは300米に3分58秒、ゼルバツハとオーベルスロートは共に100米に1分10秒といふ好記録を示し、又、平泳に於いては200米でヘッセル嬢が3分6秒⁴、カスタイン嬢が3分7秒³を作る等揃ひも揃つて巨弾を連發してゐる。此の様な事實から考へると來るべき1936年の大會の女子競泳は米國に代つて和蘭が優勝するのではないかと思はれる。ともあれ、日本男子の優勢以上に小國和蘭娘子軍の進歩は驚異的である。

14. **ドイツの新人** 最近ドイツでは無名の18歳の少年が現れて、好記録を見せて居る。その名をレンキツチュといひ25米プールではあるが100米自由形1分1秒⁴、200米自由形2分17秒⁶、400米自由形5分13秒⁴といふ成績である。ドイツとしては第一線に立つべき選手であらう。又女子平泳界の新星ドライヤー嬢は200米平泳で3分4秒⁶、ゲネンゲル嬢は同じく3分5秒⁸を出し、他方背泳では、アンニ、ストルテ嬢が100米で1分25秒⁴のドイツ新記録を出した。

15. **ハンガリー** のスプリンターシツクは50米プールで100米自由形に1分1秒²を出したさうである。

16. **カールセン** 諸威の唯一の世界的水泳家カールセンは最近ドイツのキュツペルスの保持する100米背泳1分11秒⁵といふ歐洲記録を1分10秒⁵に縮めた。

17. **リリ、アンデルセン嬢(丁)** は丁抹の第一人者であるが、25米プールで200米自由形に2分46秒といふ國際的に見ても相當のタイムを出した。

18. **ゴダール嬢(佛)** は且て引退の噂があつたが最近再び水泳界で活躍すると述べた。

19. **レイモンド、ラディー** アムステルダムオリンピックで活躍したラディーは昨年十月オスカヤワナ湖のドツクで誤つて轉落して負傷したが、最近は恢復し又活躍を豫期されさうである。

20. **ジョージ、ゴヂヤツク** を始めからコーチして來たハロルド、フローレンス氏はコヂヤツクが永久に水泳界に姿を現さぬであらうといふ噂を斷然否定して次の如く語つた。「コヂヤツクが一寸練習を中止すると直ちに引退したといふ噂が高まる。そんなことが五六回あつたが何れも根も葉もないことで、彼は今迄にない熱心さを以て冬季の練習に勵んで居る。」と。

21. **アルバート、シュワルツ(米)** オリンピック

で我が宮崎、河石に次いで三着となつたシュワルツは去る十二月南米へ競技旅行の爲ニューヨークを出帆した。最近の彼の成績は100碼⁵3秒⁸ 100米1分1秒⁵である。

22. **ブロンドー嬢(佛)** は25米プールで100米背泳に1分23秒の佛蘭西記録を作つた。

23. **オーストリー** の平泳第一人者シェファアは選手權大會で100米1分14秒⁵、200米2分48秒²を出した。何れもプールの長さは不明だが25米にしても相當のものである。

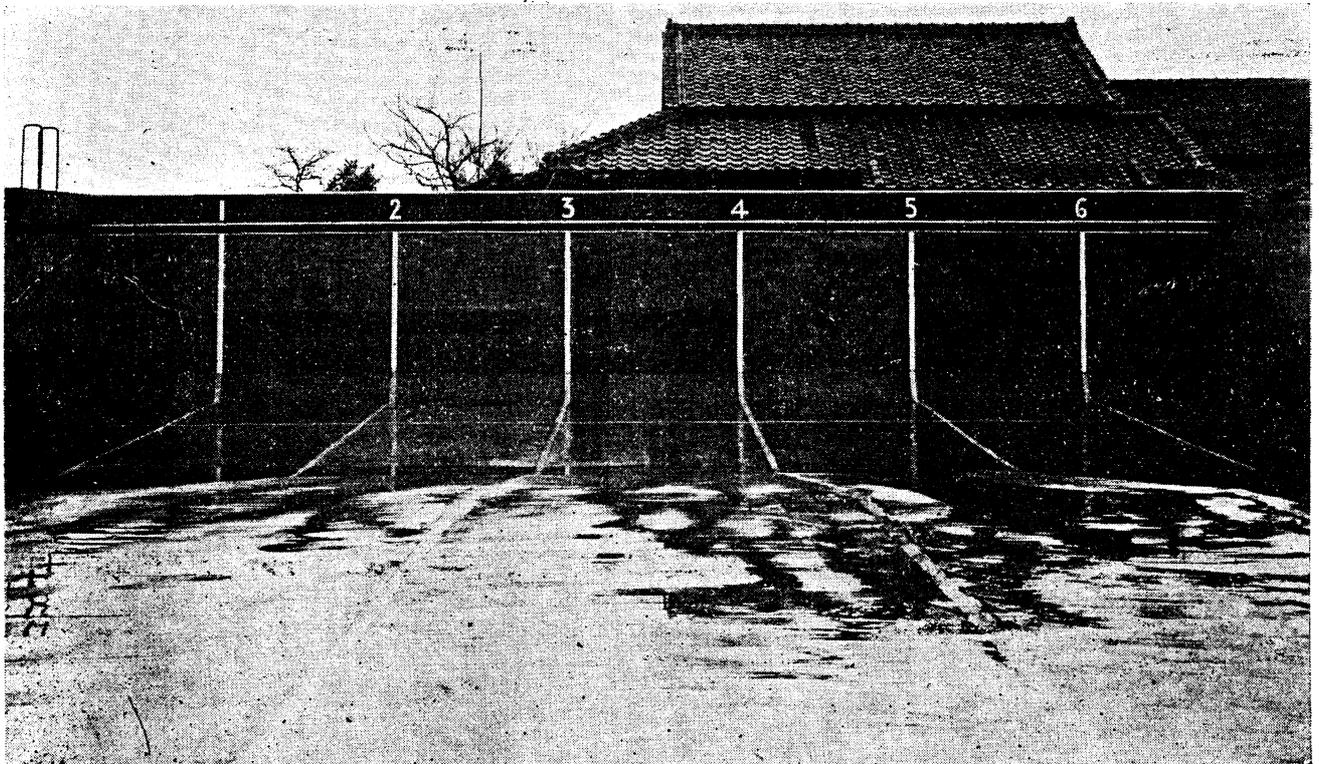
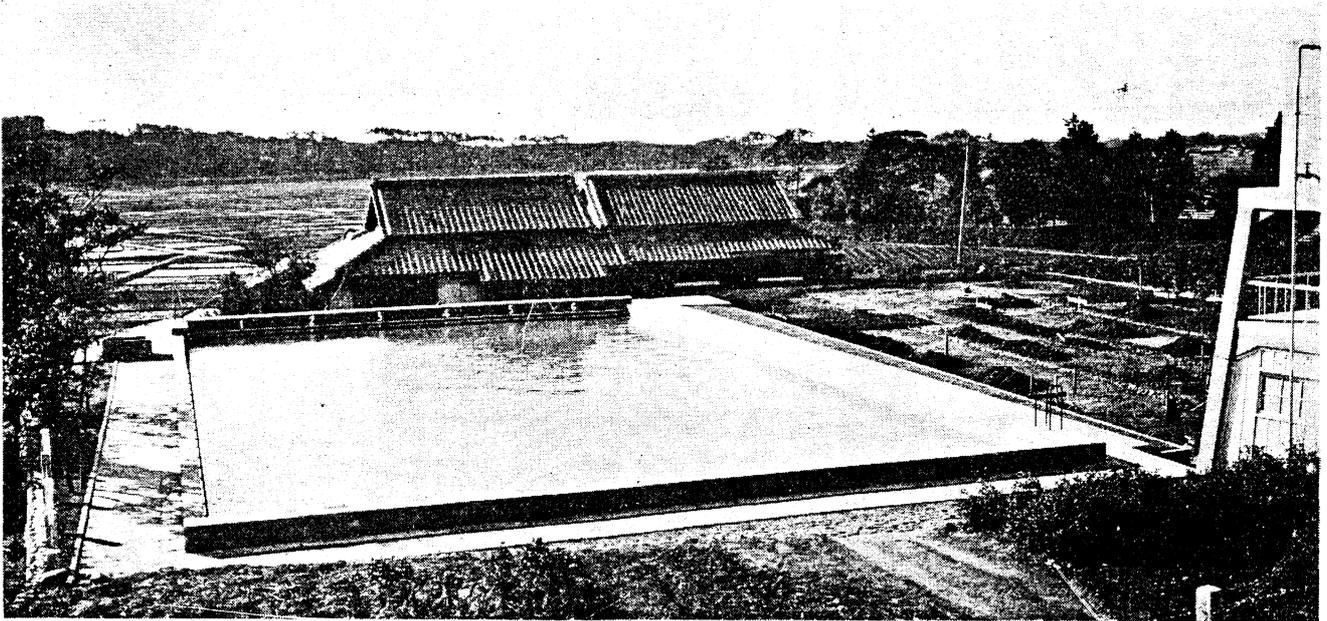
24. **ユーゴスラビヤ** 水泳界とは餘り縁のない國の様だが昨年の選手權大會でウォルフアンといふ青年が100米自由形1分0秒⁶、100米背泳1分13秒を出したと言ふから餘り軽々しく見ることは出来ない。

25. **フィリッピン水上極東豫選** 第十回極東大會フィリッピン水上豫選會は去る二月五、六、七の三日間マニラの新装成れるリザール、メモリアル競技場プール(50米)に於て行はれた。平泳から轉向したヂキラムの百米自由形の一零秒²が少しくよく、イルデフオンゾも日本の二流所の記録を示してゐる。

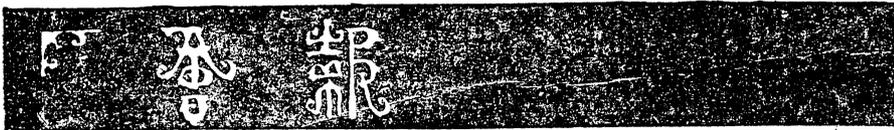
50自	1. 27.0	アリー	2. ジキラム	3. ネヒー
		4. ルーテイロ		
100自	1. 60.2	ジキラム	2. アリー	3. ガズマン
		4. ダブラン		
400自	1. 5:33.6	エリマサヤ	2. カロウエイ	3. デイムダン
		4. デブリユ		
1500自	1. 22:29.0	カロウエイ	2. エリマサカ	3. アブリユ
		4. デイムダム		
100背	1. 1:15.0	(比新) クリスチャンセン	2. ブガーソン	3. サンダカレ
		4. デュラン		
200平	1. 2:54.4	イルデフオンゾ	2. アラサド	
		3. オリヴァレス	4. アルテユロ	
800リ	1.	聖トマス	2. 陸軍	3. 文部省
		4. マニラ水泳會		
飛板飛込	1. 117.35	ジャーニガン	2. トロクトー	
		3. バロン	4. バーフ	
高飛込	1. 63.90	ジャーニガン	2. バロン	2. ルトレヂ
女 50	1. 36.4	ドロシー・スコット	2. M. ゴンザガ	
		200	1. 3:41.4	ジーン・スコット
		2. バデロ		
100背	1. 2:06.0	ジーン・スコット	2. M. ゴンザガ	
200平	1. 4:25.6	ドロシー・スコット	2. サブラン	
200リ	1. 3:26.0	F W U		

プール巡り (その六)

静岡県立袋井商業学校プール (25米)



長さ 25 米、幅 13 米、6 コース、コースの幅 2 米、出発臺の高さ 50 ㎝、水深 2 米、2.12 米、1.25 米
(上圖) プール全景、(下圖) スタート臺と折返し面



改正規則概要

日本水上競技聯盟

FINA の規則改正に伴つて競泳、飛込、水球の規則中改正になつたものを次に述べる。この改正規則は昭和九年一月一日より實施されるものである。

I 競泳規則中改正の點

水泳着に關する規定が變更になつたのみで他は従來通りである。永泳着の寸法に多少の變更があつたが大體現在日本に於て用ひられてゐる程度のもは差支ない譯である。

只今迄の規則では、競泳の出發前に水泳着が規則に適合してゐるか否かを檢査するのは出發全圖員であつたが、改正規則によるとこれが審判長の權限となつた。

II 飛込教規則の概要

一、競技者は競技の行はるゝ丸五日前（競技當日を含まずに）までに行はんとする選擇飛を所定の選擇飛込表（附側参照）を用ひ、次の條項に分ちて申し込むを要す。

一、飛込種目の内に中等競技種目を加ふ。

一、審判主任は異常なる事情ありたる場合に限り飛込を直ちに再行せしむる事を得。

一、走飛込は助走を開始する點に立ちたる所より採點せらる、助走は滑かにして眞直なるべし、躊躇すべからず、而して板の先端に向ひて跳び上る前に少くとも三步走る事を要す。

一、「蝦形」は腰を折る、然れども膝を曲ぐべからず、爪先は伸すべし。

「抱へ形」は腰及膝を折りて身體を縮む、但し膝は揃へて合し爪先を伸すべし、「抱へ形」は出來得る限り小なるを可とす。

一、空中に於ける腕の位置は競技者の任意とす、但し逆飛に於ては板又は臺を離れたる後腕を肩の左右に眞直に伸し水に入る直前に之れを頭上に揃ふべきものをす。

一、前逆飛半回捻り又は一回捻りに於ては板より捻り始むべからず。

前蝦飛の捻り飛は明瞭に蝦形を作りたる後に捻るを要す。

前踏切後逆飛の捻り飛は頭が明瞭に下向きとなりたる後に捻らざるべからず。

一、宙返りは板又は臺を離れたる後出來得る限り速かに始まるを可とするも、途中宙返りに於ては宙返りを行ふ前に明瞭に逆飛の形を示すを要す。

大略上述の如く、FINA の規則改正に伴つて、是までより一層詳細の點まで明文として規定された事、從來慣習法として別に明文としては規定されてゐなかつた點等も明瞭に規定せられた事、更らに國內的事情に基いて新に中等競技四種目が加へられた事の三點が今年度改正の骨子をなすものである。

飛込表には二つの大きな變更が行はれた。

一、飛板飛込表に於ては（□は舊飛込表の番號を示す）

□1—1 前逆飛 □8—8 後逆飛 □17—20 後踏切前逆飛 a 伸切形、b 蝦形、c 抱形の三つの形が規定され、従つて是までの□2 前蝦飛 □9 後蝦飛は前逆飛の蝦形、後逆飛の蝦形と言ふ事になり、

同様高飛込表に於ても □1—1 前逆飛 □8—9 後逆飛に a 伸切形、b 蝦形 c 抱形の三つの形が規定

された。

その他、飛板飛込の後踏切前宙返り二回及び第五群の捻り飛込類。高飛込の途中宙返り系の飛込及び第五群の逆立ち飛込類には是まで別に形は規定されずにあつたのであるが今度それぞれに形を規定された。

是れは飛込の形、踏切、方向に關して従事より一層合理的に整理改正されたものと言ふべきである。

一、新しい飛込が飛板飛込に於て11、高飛込に於て6新に加へられた。下表(飛込名稱の下に下線あるものは新飛込)。

その他改正事項中の詳細な點を挙げれば(1)高飛込表中5米よりの飛込が廢止されたものがある事、(2)難易率に変更ありたるもの、(3)飛板飛込表中、女子には禁ぜられた飛込が規定された事、以上の諸點である。

凡例 △女子には禁ず *形に就きての変更及び新に規定 ○難易率の変更 ∴五米より廢止

飛板飛込表

第一群 前飛込(前踏切)

番 號	名 稱	型	難 易 率			
			立飛込		走飛込	
			1米	3米	1米	3米
1.	前 逆 飛	伸び切り型	1.0	1.1	1.1	1.2
		蝦 型	*1.2	1.3	1.3	1.4
		抱 へ 型	*1.1	1.2	1.2	1.3
2.	前宙返り一回	伸び切り型	1.6	1.5	1.6	1.8
		蝦 型	1.5	1.4	1.5	1.7
		抱 へ 型	1.3	1.4	1.4	1.5
3.	前途中宙返り一回	—	1.6	1.7	1.6	
4.	前宙返り一回半	伸び切り型	—	2.0	—	1.9
		蝦 型	1.7	1.6	1.8	1.8
		抱 へ 型	1.6	1.6	1.8	1.7
5.	前途中宙返り一回半	—	1.9	—	1.8	
6.	前宙返り二回	蝦 型	△—	—	2.1	2.0
		抱 へ 型	△—	—	1.9	2.0
7.	前宙返り二回半	△—	—	2.2	2.1	

第二群 後飛込(後踏切)

8.	後 逆 飛	伸び切り型	1.4	1.6	—	—
		蝦 型	*1.5	1.7	—	—
		抱 へ 型	*1.5	1.7	—	—
9.	後宙返り一回	伸び切り型	1.7	1.6	—	—
		蝦 型	1.6	1.6	—	—
		抱 へ 型	1.4	1.5	—	—

10.	後途中宙返り一回	—	1.6	—	—	
11.	後宙返り一回半	伸び切り型	—	2.1	—	—
		蝦 型	2.1	2.0	—	—
		抱 へ 型	1.9	1.9	—	—
12.	後宙返り二回	△2.2	2.0	—	—	
13.	後宙返り二回半	△—	2.4	—	—	

第三群 後飛込(前踏切)

14.	前踏切後逆飛	伸び切り型	1.7	1.7	1.8	1.9
		蝦 型	1.6	1.6	1.7	1.8
		抱 へ 型	1.5	1.4	1.5	1.6
15.	前踏切後宙返り一回	伸び切り型	2.1	2.0	1.9	2.0
		蝦 型	1.8	1.9	1.8	1.9
		抱 へ 型	1.7	1.8	1.7	1.8
16.	前踏切後途中宙返り一回	抱 へ 型	—	1.9	—	1.8
17.	前踏切後宙返り一回半	蝦 型	△—	2.2	—	2.3
		抱 へ 型	△—	2.1	—	2.2
18.	前踏切後宙返り二回	蝦 型	△—	2.2	—	2.3
		抱 へ 型	△—	2.0	—	2.1
19.	前踏切後宙返り二回半	抱 へ 型	△—	—	—	2.5

第四群 前飛込(後踏切)

20.	後踏切前逆飛	伸び切り型	1.2	1.4	—	—
		蝦 型	1.1	1.2	—	—
		抱 へ 型	*1.0	1.1	—	—
21.	後踏切前宙返り一回	蝦 型	1.7	1.6	—	—
		抱 へ 型	1.5	1.5	—	—
22.	後踏切前途中宙返り一回	抱 へ 型	—	1.8	—	—
23.	後踏切前宙返り一回半	蝦 型	2.2	2.1	—	—
		抱 へ 型	2.1	2.0	—	—
24.	後踏切前宙返り二回	抱 へ 型	△×	2.2	—	—

第五群 捻り飛込

25.	前逆飛半回捻り	伸切り型	*1.7	1.6	1.6	1.7
26.	後逆飛半回捻り	伸切り型	1.7	1.6	—	—
27.	前逆飛一回捻り	伸切り型	*—	1.9	—	1.9
28.	後逆飛一回捻り	伸切り型	—	2.0	—	—
29.	前蝦飛半回捻り	蝦 型	*1.8	1.8	1.7	1.8
30.	前蝦飛一回捻り	蝦 型	*—	2.0	—	2.0
31.	後踏切前逆飛半回捻り	伸び切り型	—	2.0	—	—
		蝦 型	—	1.9	—	—
32.	後踏切前逆飛一回捻り	伸び切り型	*—	2.2	—	—
		蝦 型	*—	2.2	—	—
33.	前踏切後逆飛半回捻り	伸び切り型	—	2.0	—	2.0
		蝦 型	—	2.2	—	2.2

III 水球規則改訂の大意

新規則の正確なる字義の解釋は他項に譲る。

内容としては大體に於て在來のものとは大差はないが今迄に問題の起き易かつた點を所々補足してある。

二三特に競技者、審判員等に重要な改正點を擧げて見れば次の如くである。

競技場の廣さ 幅、長さ共に從來のヤードの數字をその儘メートルに適用してもよい。となつて居る、即ち出来る丈競技場を廣く取り得る様になつたのである。プールの條件が廣い競技場を作り得るのに自チームの利益の爲に故意に狭い競技場を設備することは許されない。と云つても恒久的の設備を無理に擴げるにも及ばぬ。

ゴールの高さ其他の寸法は正確に装置せねば、相手方の抗議の基となる怖れがある故出来る丈正確にすべきである。

帽子 帽子は願の下で結ぶこと、と明かに示された。少々の妨害によつては失はれない故競技の進行上益する。失はれた帽子は其の爲に競技を中斷せず次の競技中斷の時に被らせる。

審判員 審判員の權限(權利)と義務が、一層明確に示されて居る。競技者の不都合なる行爲及び審判員の權威に對する蔑視に對し退水を命ずる權力を有する。

キャプテン キャプテンはメンバーの騷擾を防ぐ爲にチームの取締に對し特に責任を有する。

負傷豫防 負傷豫防の目的で第九條にある通り指環其他危險物を取り除かねばならない。

ゴールキーパー ゴールキーパーは球が4碼線外にある時は觸れてはならない。例へ體が4碼線を横切らずとも球を持ち歸つたりしてはならない。

病氣又は事故の爲退水したゴールキーパーの代りに他の競技者をキャプテンの要求あり次第ゴールキーパーとして位置につかせるべきである。

ゴールライン上の整列 開始、再開の場合各競技者は各自1米以上の距離をおいて整列せねばならぬ。此れにより、出發時の不正が防げる。

(ゴールポストの間には規則では禁じてはないが、出来るならゴールキーパー以外入らないのが望ましい。)

得點 今迄の有効なる得點はその儘であるが、尙且、今一つの有効なる得點の場合が追加された。

得點方法として、次の二つがある。

1. 双方の各一の競技者により球が扱はれし後ゴ

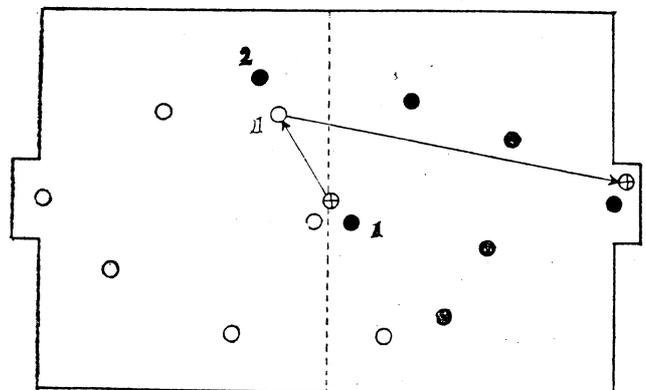
ールに投げ入れられたる時

2. 一方の競技者のみにても二人の競技者に扱はれ、ゴールに投げ入れた競技者が、相手方陣中に居た場合

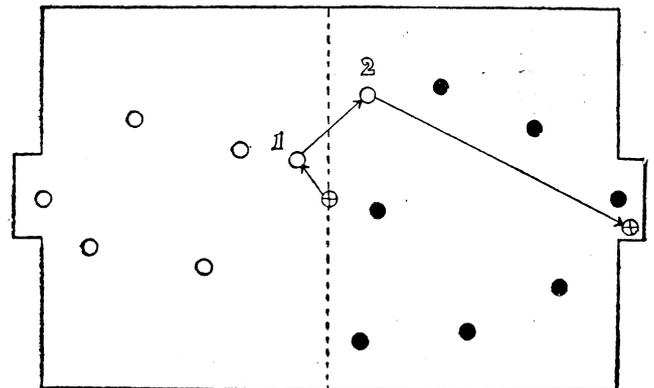
以上の二つの場合は變りはないが、次のものが、新しいものである。非常に重要な改正である。

3. 一方丈の競技者に扱はれ且つゴールに投げ入れた競技者が味方陣中に居る場合でも、もしも球が、第二、或はそれ以後の競技者により既に相手方陣中にて扱はれて居るならば、得點となる。

上三例を圖解すれば次の如くである。



〔第一例〕 黒1が球を最初に持ち、それを白1が取り、自陣中より、ゴール内に投げ入れた、この場合之は得點である。(双方が球を扱つた故)



〔第二例〕 白1は球を持ち白2に渡す白2は相手方の黒の誰もが球に觸れぬのに直接ゴールに投げ入れた。この場合これは得點である。(白2は相手方陣中より投げ入れた故)

III 水球規則改訂の大意

新規則の正確なる字義の解釋は他項に譲る。

内容としては大體に於て在來のものとは大差はないが今迄に問題の起き易かつた點を所々補足してある。

二三特に競技者、審判員等に重要な改正點を擧げて見れば次の如くである。

競技場の廣さ 幅、長さ共に從來のヤードの數字をその儘メートルに適用してもよい。となつて居る、即ち出来る丈競技場を廣く取り得る様になつたのである。プールの條件が廣い競技場を作り得るのに自チームの利益の爲に故意に狭い競技場を設備することは許されない。と云つても恒久的の設備を無理に擴げるにも及ばぬ。

ゴールの高さ其他の寸法は正確に装置せねば、相手方の抗議の基となる怖れがある故出来る丈正確にすべきである。

帽子 帽子は願の下で結ぶこと、と明かに示された。少々の妨害によつては失はれない故競技の進行上益する。失はれた帽子は其の爲に競技を中斷せず次の競技中斷の時に被らせる。

審判員 審判員の權限(權利)と義務が、一層明確に示されて居る。競技者の不都合なる行爲及び審判員の權威に對する蔑視に對し退水を命ずる權力を有する。

キャプテン キャプテンはメンバーの騷擾を防ぐ爲にチームの取締に對し特に責任を有する。

負傷豫防 負傷豫防の目的で第九條にある通り指環其他危險物を取り除かねばならない。

ゴールキーパー ゴールキーパーは球が4碼線外にある時は觸れてはならない。例へ體が4碼線を横切らずとも球を持ち歸つたりしてはならない。

病氣又は事故の爲退水したゴールキーパーの代りに他の競技者をキャプテンの要求あり次第ゴールキーパーとして位置につかせるべきである。

ゴールライン上の整列 開始、再開の場合各競技者は各自1米以上の距離をおいて整列せねばならぬ。此れにより、出發時の不正が防げる。

(ゴールポストの間には規則では禁じてはないが、出来るならゴールキーパー以外入らないのが望ましい。)

得點 今迄の有効なる得點はその儘であるが、尙且、今一つの有効なる得點の場合が追加された。

得點方法として、次の二つがある。

1. 双方の各一の競技者により球が扱はれし後ゴ

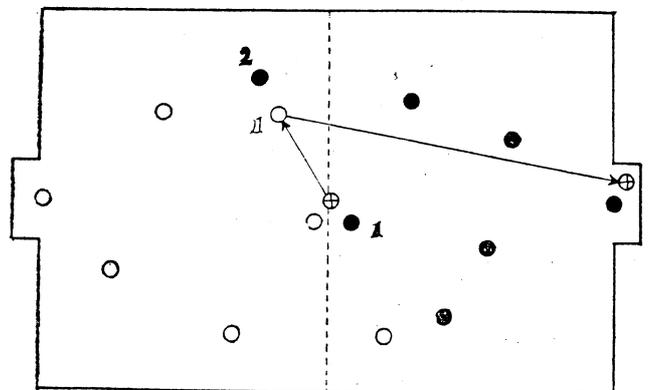
ールに投げ入れられたる時

2. 一方の競技者のみにても二人の競技者に扱はれ、ゴールに投げ入れた競技者が、相手方陣中に居た場合

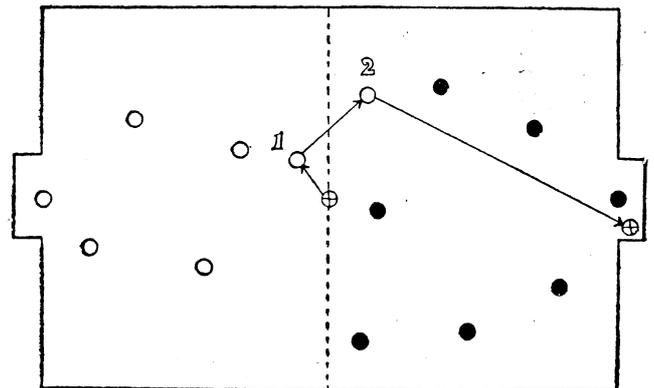
以上の二つの場合は變りはないが、次のものが、新しいものである。非常に重要な改正である。

3. 一方丈の競技者に扱はれ且つゴールに投げ入れた競技者が味方陣中に居る場合でも、もしも球が、第二、或はそれ以後の競技者により既に相手方陣中にて扱はれて居るならば、得點となる。

上三例を圖解すれば次の如くである。

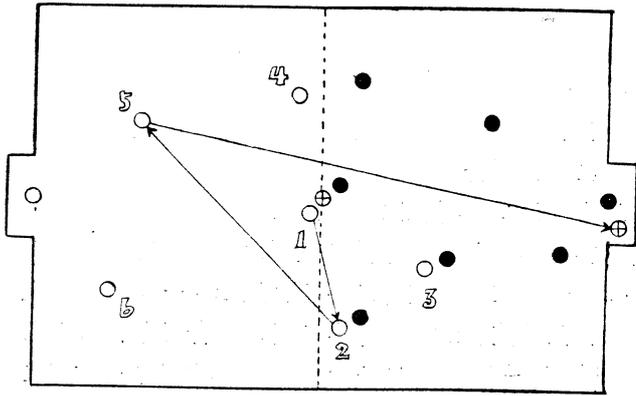


〔第一例〕 黒1が球を最初に持ち、それを白1が取り、自陣中より、ゴール内に投げ入れた、この場合之は得點である。(双方が球を扱つた故)



〔第二例〕 白1は球を持ち白2に渡す白2は相手方の黒の誰もが球に觸れぬのに直接ゴールに投げ入れた。この場合これは得點である。(白2は相手方陣中より投げ入れた故)

N R S 日 記



〔第三例〕 白1は球を持ち白2に渡す白2は白5に渡す白5は自陣中からゴールに投げ入れた、それまでに相手方黒は誰も球に觸れなかつた、このゴールは得點である。例へ、白5は自陣中から投げたのではあるけれども、既に、球は、相手方陣中に居た、第二の競技者白2によつて相手方陣中において、扱はれた後であるからである。若しも尙其球が白5から白4へ渡つても、又は白6へ渡つてからでも自陣中から投げ入れて得點となる。

球を扱ふこと 球を扱ふとは掌で觸れることである。開始、再開、フリースロー、レフェリーボール等の後手の甲等で直接ゴールに入れても得點とはならないと明示されてゐる。

反則 新規則によれば、是れ迄通常反則故意反意反則の二つに分けられて居たものが三つに分けられて居る。(此の用語は何れ正式に決定せられるが今は獨乙語の直譯語を代用する)

即ち、單純反則、重反則、處罰反則の三である。此等は、第十五條、第十七條、第十八條に明示されて居る。

●單純反則は從來の通常反則通り、フリースローで罰せられる。

●重反則は同じくフリースローが課されるが、レフェリーの見解により退水を命すべきである。此れは以前の規則をより嚴にしたものでレフェリーに考慮の餘地を與へたものである。

例へば、競技者が、餘り屢々反則を繰り返す如き場合には『退水を命じ得る』ではなく、『退水を命すべきである』となる。

●處罰反則はフリースローが課される上に退水が命ぜられる。

以上はほんの改正規則中の著しい變化を擧げたものである。前述の通り正確な文は他項を参照せられ度い。

- 12月21日 競泳技術研究座談會 事務所
- 23日 NSR事務所昭和八年仕事納め
- 29日 雜誌「水泳」第二十二号發行
- 昭和九年
- 1月8日 NSR事務所昭和九年仕事始め
- 12日 常務理事会 事務所
- 13日 FINAより到着の清川(400米背泳)、前畑(200米平泳400米平泳500米平泳)の世界記録章發表
- 17日 常務理事会 會長邸
- 18日 飛込競技委員會 事務所
- 19日 水上、陸上兩競技聯盟懇親會 晚翠軒
- 22日 水球競技委員會 事務所
- 23日 全國學生水上競技聯盟實行委員會 事務所
- 水泳史研究會 事務所
- 26日 全國學生水上競技聯盟總務委員會 朝日
- 2月1日 競泳競技委員會 事務所
- 2日 全國學生水上競技聯盟實行委員卒業送別會 晚翠軒
- 3日 標準泳法委員會 事務所
- 5日 編輯委員會 事務所
- 6日 定例理事会 事務所
- 9日 女子部委員會 事務所
- 16日 水泳史研究會 事務所

日本水上競技聯盟機關雜誌 **水 泳** 第二十三號

定 價 三 十 錢 一年八回發行

豫約申込者に限り頒布す (一年前金豫約に送料不要)

廣 告 料 十圓乃至三十五圓

御申込次第詳細回答

昭和九年二月二十八日納本

昭和九年三月 一 日發行

編輯兼發行人 鶴 岡 英 吉
(日本水上競技聯盟代表)

印 刷 者 君 島 潔

印 刷 所 共同印刷株式會社
東京市小石川區久堅町一〇八

發 行 並 所 東京市麴町區丸ベル87
日本水上競技聯盟編輯事務所
振替貯金東京三九九一九番